

学生確保の見通し等を記載した書類（資料）

目次

資料 1	令和 5（2023）年度 私立大学・短期大学等入学志願者動向 日本私立学校振興・共催事業団発行	P2
資料 2	人材需要に関する情報	P10
資料 3	文部科学省レジュメ参考データ集 令和 5 年 10 月 25 日版	P15
資料 4	リクルート総研マーケットレポート 2023 2024 年 2 月号	P20
資料 5	競合校 3 校の入学者動向	P23
資料 6	フードデザイン学科 学科設置予定について	P25
資料 7	令和 4 年 3 月卒業生の就職先アンケート	P28
別紙 1	新設組織が置かれる都道府県への入学状況	P38
別紙 2	既設学科等の入学定員の充足状況（直近 5 年間）	P40
別紙 3	既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績	P42

資料 1 令和 5 (2023) 年度 私立大学・短期大学等入学志願者動向

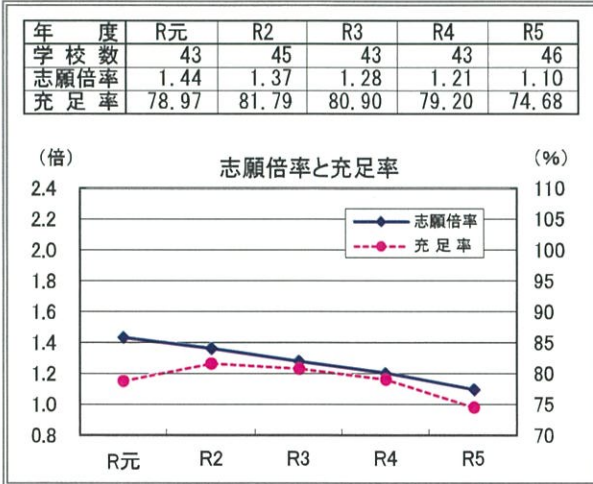
日本私立学校振興・共済事業団発行



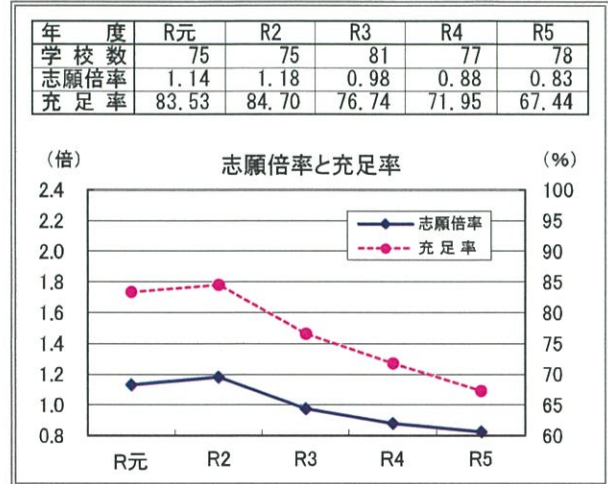
規模別の動向 過去5カ年の推移（短期大学）

過去5カ年における規模別の学校数、志願倍率、入学定員充足率を下表に示した。

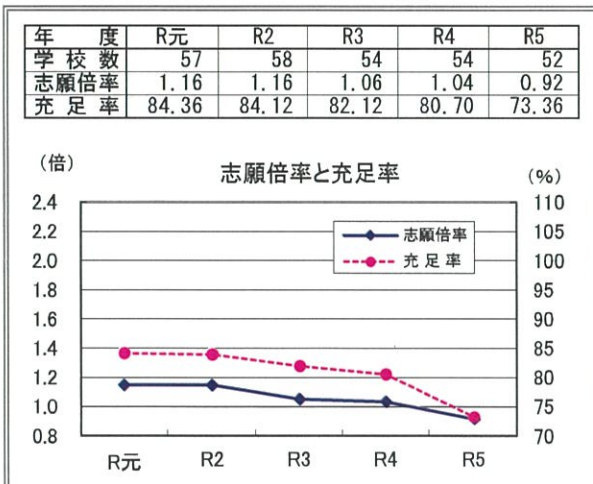
100人未満



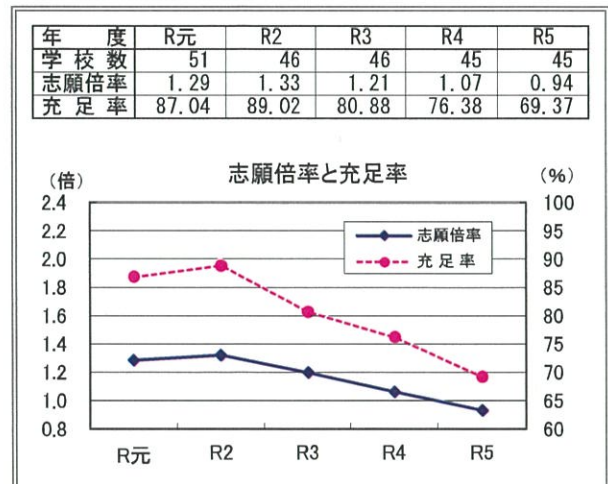
100人以上150人未満



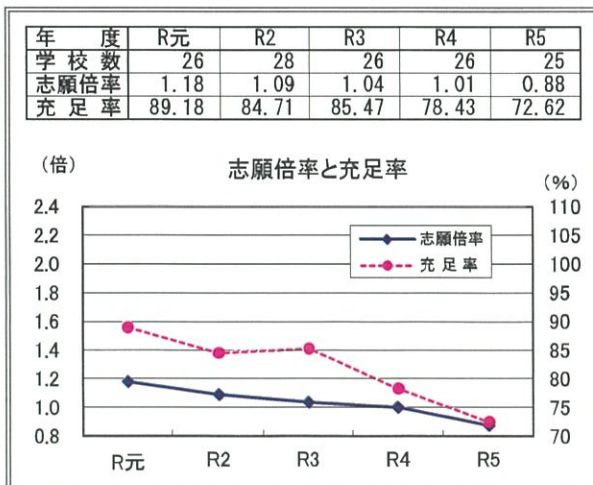
150人以上200人未満



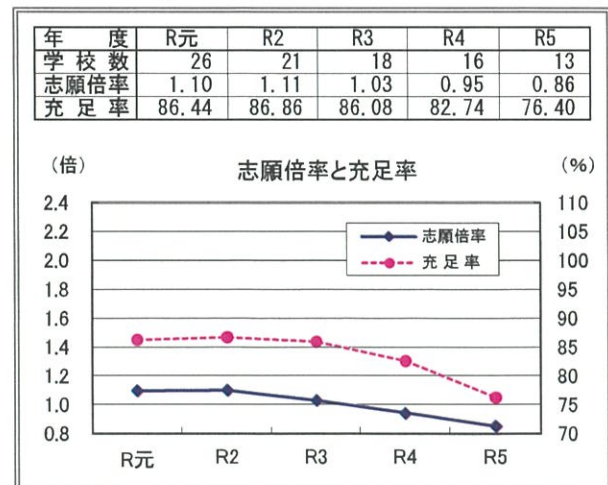
200人以上250人未満



250人以上300人未満



300人以上350人未満



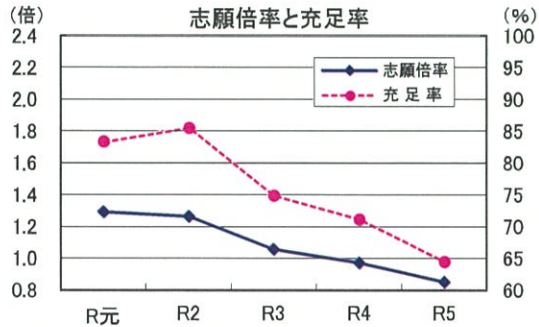
資料 1

地域別の動向 過去5カ年の推移（短期大学・学校別）

過去5カ年における地域別の学校数、志願倍率、入学定員充足率を下表に示した。

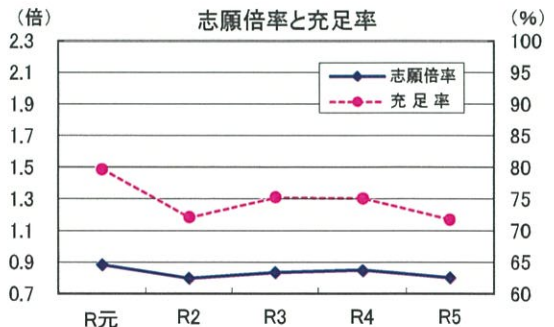
北海道

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 校 数	15	15	14	13	12
志願倍率	1.30	1.27	1.06	0.98	0.86
充 足 率	83.45	85.63	75.03	71.31	64.61



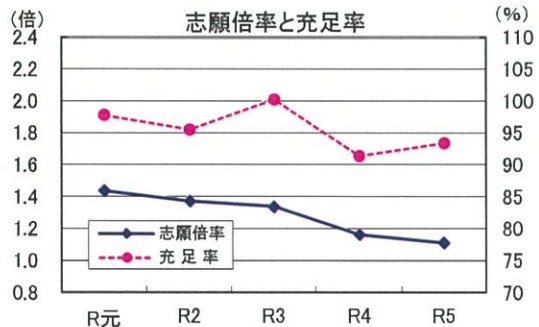
東北(宮城を除く)

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 校 数	17	17	17	17	17
志願倍率	0.89	0.80	0.84	0.85	0.81
充 足 率	79.84	72.25	75.39	75.28	71.89



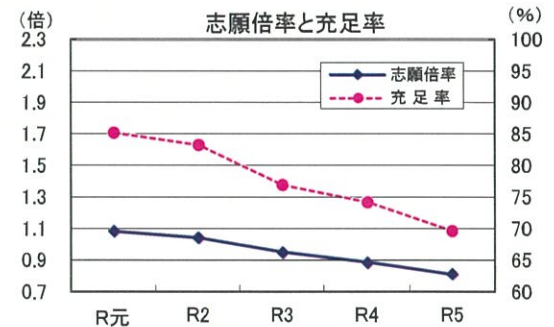
宮城

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 校 数	5	5	5	5	5
志願倍率	1.44	1.38	1.34	1.17	1.12
充 足 率	97.91	95.67	100.40	91.57	93.57



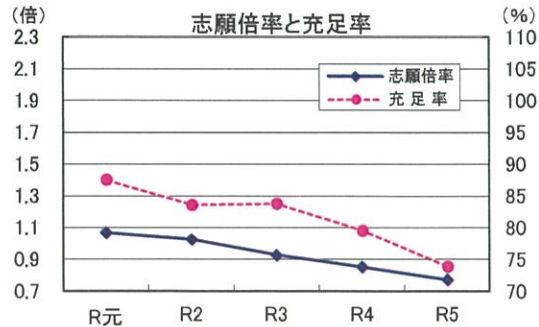
関東(埼玉、千葉、東京、神奈川を除く)

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 校 数	16	16	16	15	15
志願倍率	1.09	1.05	0.96	0.89	0.82
充 足 率	85.32	83.37	77.04	74.30	69.77



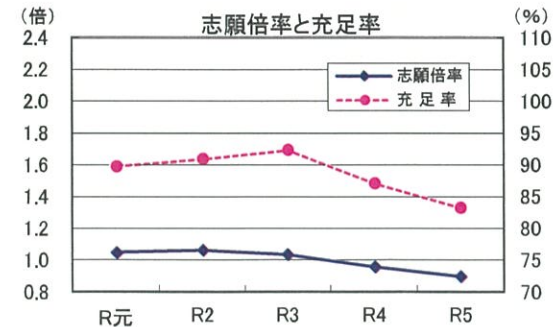
埼玉

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 校 数	12	12	11	11	11
志願倍率	1.07	1.03	0.93	0.86	0.78
充 足 率	87.63	83.71	83.95	79.71	73.99



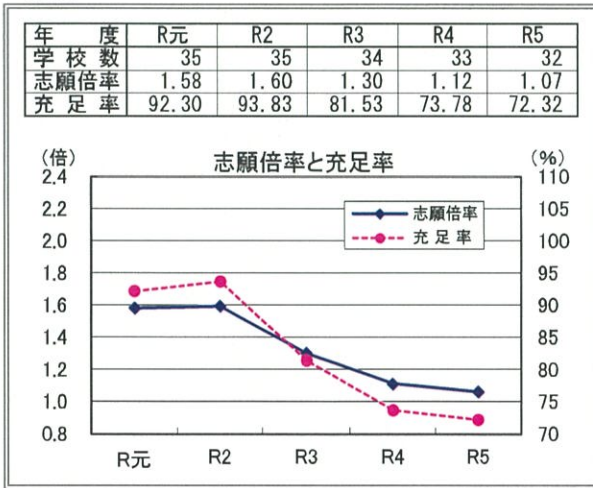
千葉

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 校 数	8	8	8	8	8
志願倍率	1.05	1.07	1.04	0.96	0.90
充 足 率	89.94	91.07	92.48	87.23	83.40

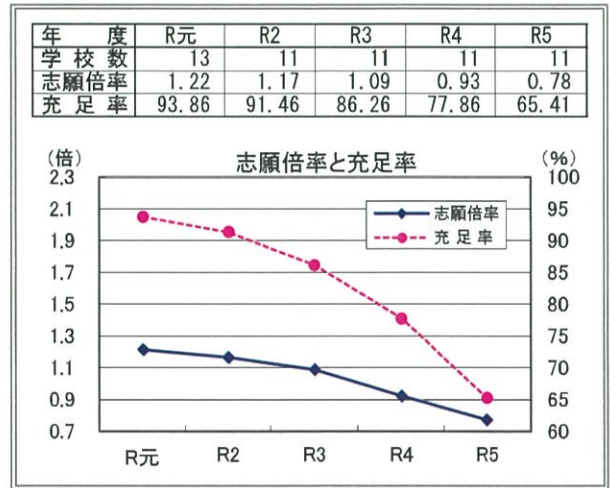


資料 1

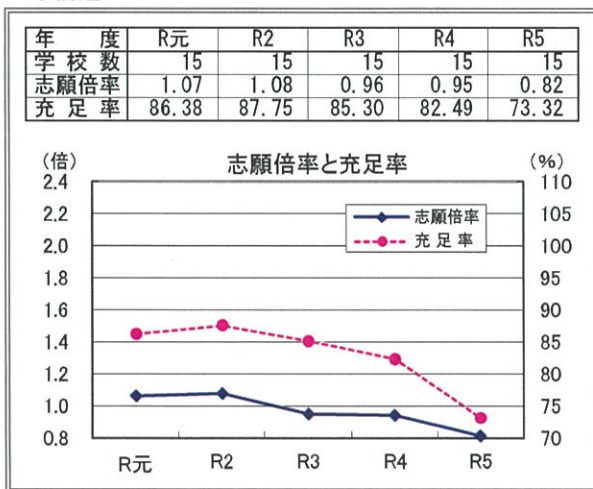
東京



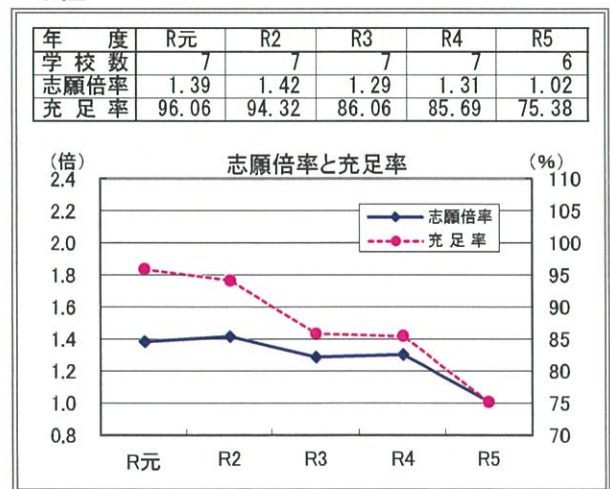
神奈川



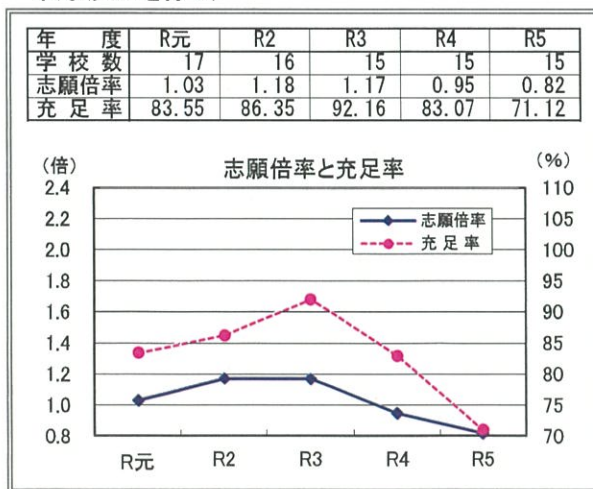
甲信越



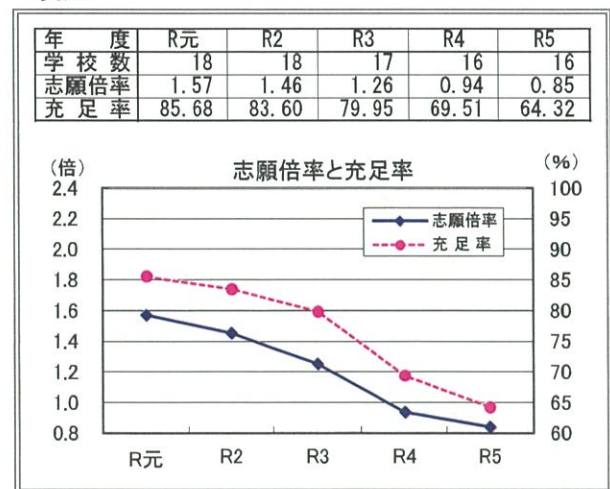
北陸



東海(愛知を除く)



愛知



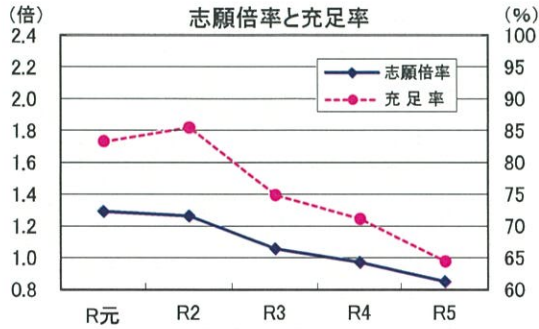
資料 1

地域別の動向 過去5カ年の推移（短期大学・学科別）

過去5カ年における地域別の学科数、志願倍率、入学定員充足率を下表に示した。

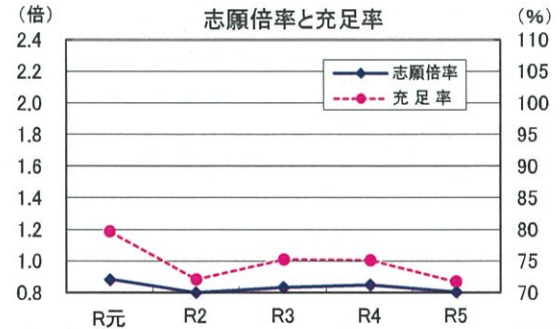
北海道

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	31	31	30	28	25
志願倍率	1.30	1.27	1.06	0.98	0.86
充 足 率	83.45	85.63	75.03	71.31	64.61



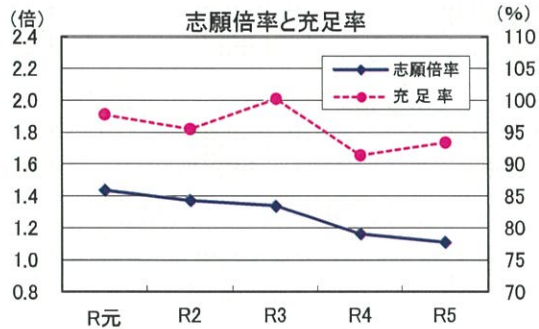
東北(宮城を除く)

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	29	29	28	27	26
志願倍率	0.89	0.80	0.84	0.85	0.81
充 足 率	79.84	72.25	75.39	75.28	71.89



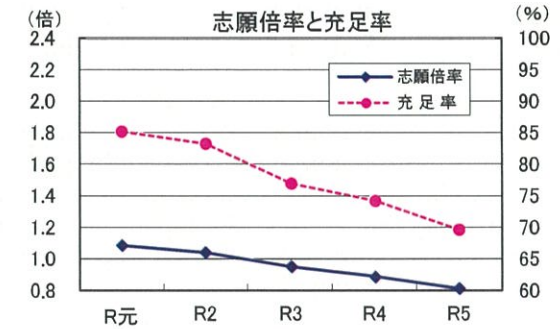
宮城

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	13	13	14	14	15
志願倍率	1.44	1.38	1.34	1.17	1.12
充 足 率	97.91	95.67	100.40	91.57	93.57



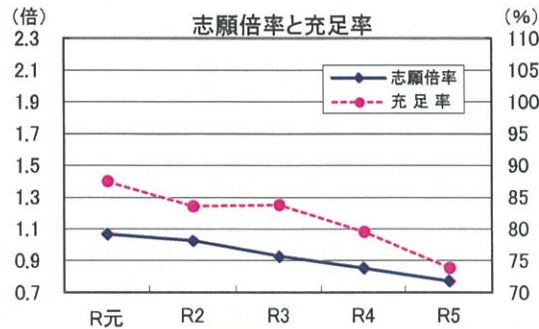
関東(埼玉、千葉、東京、神奈川を除く)

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	24	24	24	23	22
志願倍率	1.09	1.05	0.96	0.89	0.82
充 足 率	85.32	83.37	77.04	74.30	69.77



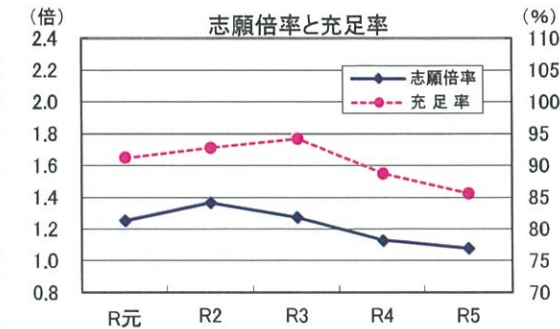
埼玉

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	18	18	17	17	17
志願倍率	1.07	1.03	0.93	0.86	0.78
充 足 率	87.63	83.71	83.95	79.71	73.99



千葉

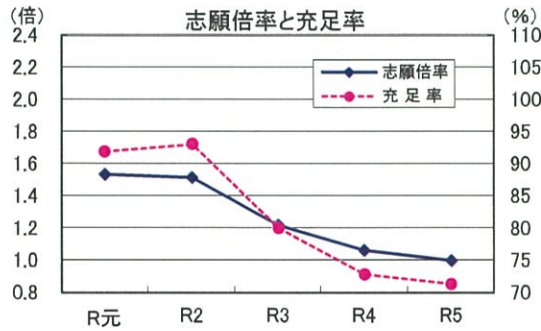
年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	15	15	15	15	15
志願倍率	1.26	1.37	1.28	1.13	1.08
充 足 率	91.37	92.92	94.34	88.87	85.79



資料 1

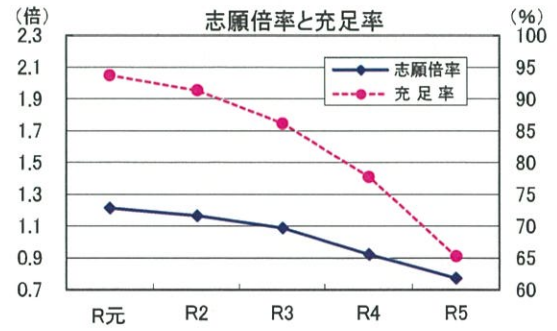
東京

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	50	50	49	48	46
志願倍率	1.54	1.52	1.22	1.06	1.00
充 足 率	92.02	93.15	80.08	72.93	71.42



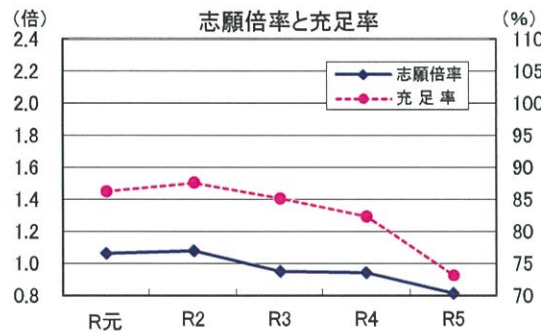
神奈川

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	18	16	16	16	16
志願倍率	1.22	1.17	1.09	0.93	0.78
充 足 率	93.86	91.46	86.26	77.86	65.41



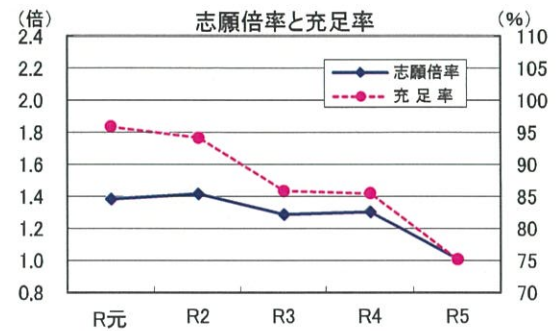
甲信越

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	26	26	25	25	25
志願倍率	1.07	1.08	0.96	0.95	0.82
充 足 率	86.38	87.75	85.30	82.49	73.32



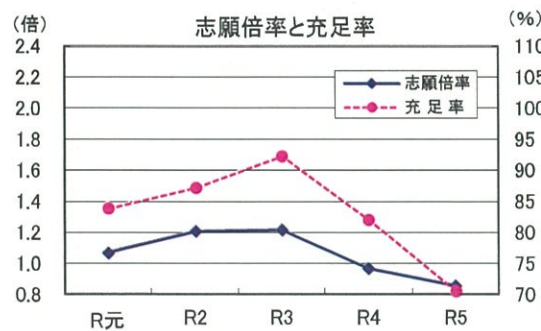
北陸

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	18	19	19	19	17
志願倍率	1.39	1.42	1.29	1.31	1.02
充 足 率	96.06	94.32	86.06	85.69	75.38



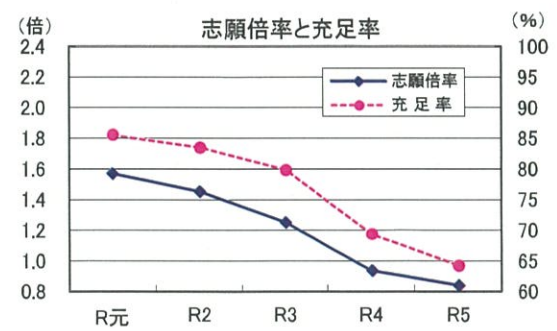
東海 (愛知を除く)

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	32	30	29	29	29
志願倍率	1.07	1.21	1.22	0.97	0.86
充 足 率	83.95	87.28	92.41	82.15	70.61



愛知

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	34	34	33	31	31
志願倍率	1.57	1.46	1.26	0.94	0.85
充 足 率	85.68	83.60	79.95	69.51	64.32

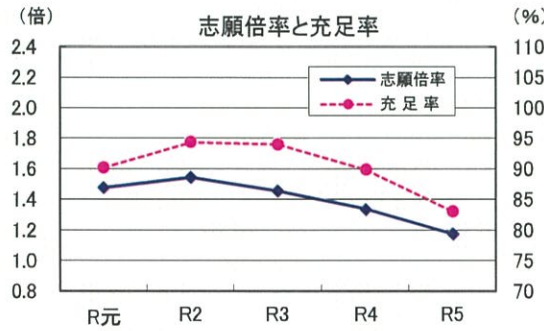


学科系統別の動向 過去5カ年の推移（短期大学）

過去5カ年における学科系統別の学科数、志願倍率、入学定員充足率を下表に示した。

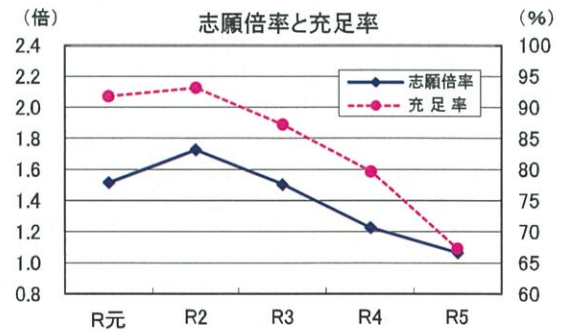
保健系

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	41	41	40	39	42
志願倍率	1.48	1.55	1.46	1.34	1.18
充 足 率	90.38	94.52	94.16	90.00	83.16



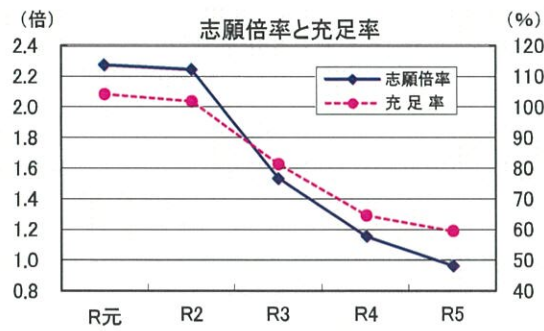
農工系

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	21	20	19	19	18
志願倍率	1.52	1.73	1.51	1.23	1.07
充 足 率	91.90	93.28	87.42	79.83	67.41



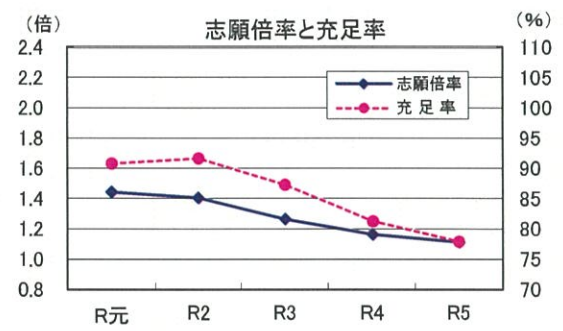
人文系

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	44	43	43	43	40
志願倍率	2.28	2.25	1.54	1.16	0.97
充 足 率	104.43	102.13	81.71	64.97	59.85



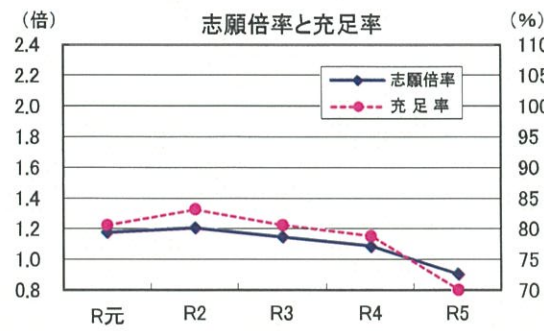
社会系

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	71	70	68	67	65
志願倍率	1.45	1.41	1.27	1.17	1.12
充 足 率	90.96	91.78	87.42	81.38	78.03



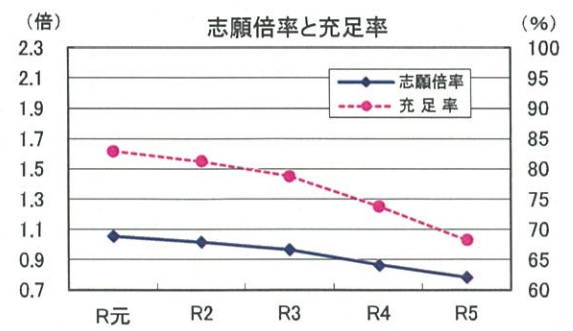
家政系

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	115	111	112	109	103
志願倍率	1.18	1.21	1.15	1.09	0.91
充 足 率	80.75	83.35	80.72	78.93	70.16



教育系

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
学 科 数	192	189	189	185	182
志願倍率	1.06	1.02	0.97	0.87	0.79
充 足 率	83.06	81.44	78.98	73.96	68.36

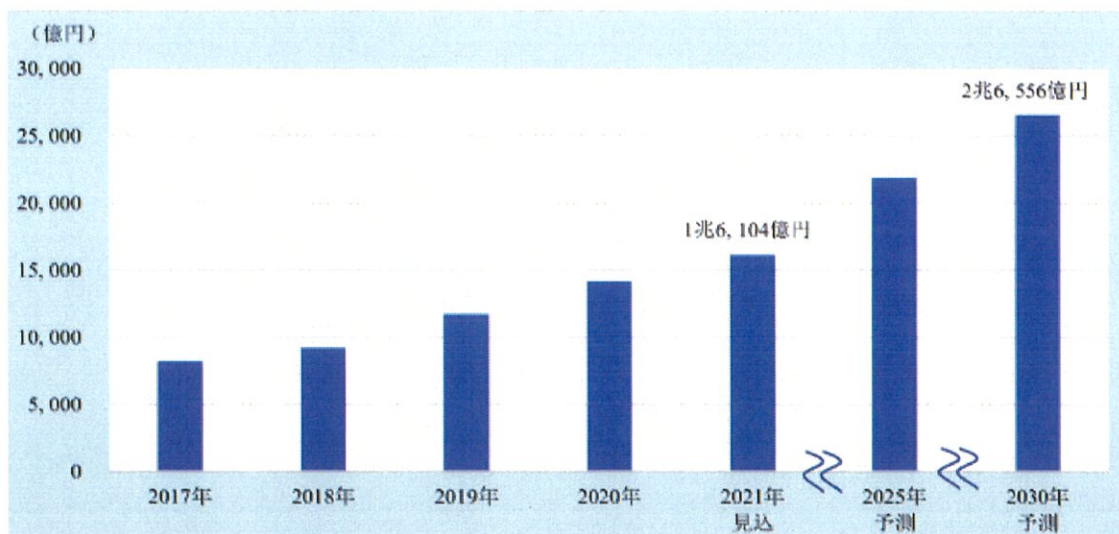


資料 2 人材需要に関する情報

富士経済グループ HP より (レポート)

◆調査結果の概要

■サステナブルフードの国内市場



三菱総合研究所 HP より

フードテック市場の成長可能性

当社の試算では2020年時点で24兆円だったフードテックの世界市場規模は、2050年にはその12倍の約280兆円まで成長する可能性がある。

この間、世界の既存食料市場^{※2}は230兆円から490兆円へと2倍強になる見込みだ。増加ペースは人口と比較すると、新興国の所得水準上昇などで大きく上回る。既存食料市場のうちフードテック市場は12倍もの急拡大をして、2050年時点では既存食料市場の約6割を占めることになる。

代表的なフードテックと対応する社会課題解決を、当社は図表1のように整理している (詳細は[連載第2回](#)を参照)。この中でも特に新しいマーケットとして期待される「生産側 環境制約のもとで必要な食料需要を満たす」「消費側 より健康的で豊かな食生活を実現する」ための2つの技術分野 (薄青で示した箇所) を市場推計の対象とした。

キャリアタス就活 HP より

食品業界に興味がある学生必見！就活の動向、選考対策、求められる人材像

食品業界の魅力と動向

食品業界は、常に変化と革新に富んでいます。市場規模は巨大でかつ、商品のラインナップが細分化されていることが特徴的です。

この業界には消費者向けの食品を生産する企業、外食チェーン店などを対象とした業務用食品を製造する企業、さらにこれらの食品の原材料を提供する企業など、多岐にわたる企業が存在しています。

近年のトレンドとして、健康志向やローカルフード、サステナビリティを中心としたSDGs関連の商品開発が増加しています。また、**技術の進化を背景に、食品のパーソナライゼーションやオンライン販売の拡大も特筆すべき変化**と言えるでしょう。

食品は私たちの生活に欠かせない要素であるため、この業界の企業は比較的安定した業績を維持していることが多いです。**今後も食品業界の市場規模は、ますます大きくなっていくことが予想されています。**

このような背景から、食品業界は多岐にわたるキャリアパスを提供しています。たとえば、商品開発、マーケティング、物流・供給チェーン管理など、幅広い分野での専門職が存在します。

食品業界に求められる資質・選考対策について

それでは具体的に食品業界で求められる資質・能力と選考対策をご紹介します。

■求められる資質と能力

1：食の安全への意識

食は人々の生命・健康と密接に関わるものです。消費者への安全な商品提供は最も重要な要件となります。食品業界で働く基盤は、食の安全への不変の意識から始まると言って良いでしょう。

2：創造性・観察力

食品業界は多様な商品やブランドで溢れています。その中で独自の地位を築き、消費者の心を掴むための創造性と、消費者のニーズを導き出す観察力が求められます。

3：環境問題への意識

現代社会では、環境問題やSDGsへの取り組みが強く求められています。気候変動や生態系の破壊は収穫量や品質に影響を与え、供給チェーンの安定を危うくします。食品業界で働くうえで環境への配慮、意識の高さは重要となります。

4：幅広い視野と問題解決能力

食品業界は国際的な規模での取引や課題にも直面しています。多様な課題への対応策を模索し、それを解決するための広い視野と実践力が求められます。

■選考対策

1. 業界研究

食品業界の動向、トレンド、主要企業の特徴や強み、最近のニュースや話題になっているトピックについてしっかりと把握しましょう。日本独特の食文化や消費動向を研究するのはもちろん大事ですが、商材は世界にちらばっています。グローバルに業界をとらえ、世界規模でビジネスをイメージできるようにしましょう。業界専門誌紙、気になる企業や業界団体のリリース情報などをこまめにチェックしましょう。

2. 商品知識

気になる企業の主力商品や新商品を実際に試食し、その特徴や差別点、好きな点・気になる点を明確にするのは比較的簡単に行えますね。また食品業界の流行、技術の進歩は目まぐるしく変化していくので、そのスピードに対応できる柔軟性を持つことが大事です。最新情報を追いかけるのも大事ですが、商品の変遷、ロングセラー商品を探して理由などを深掘りしていくと、「ニーズ変化」「ブランドの訴求の変化」も感じとれるようになります。

3. 持続可能性やSDGsに関する知識

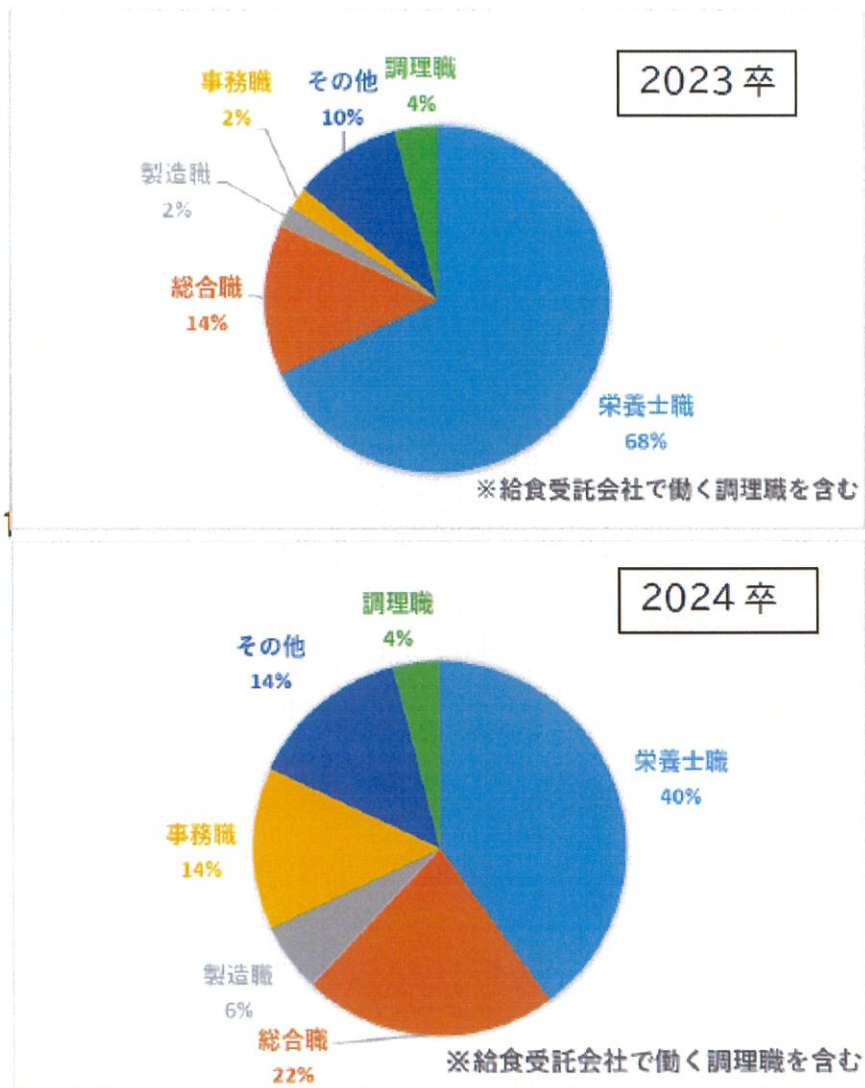
近年、食品業界でのSDGsへの取り組みが重要視されているため、関連する基本的な知識を備えておくとい良いでしょう。背景として、食品業界は地球全体の持続可能性に直接影響を与えるセクターであり、適切な資源の利用、持続可能な生産手法、廃棄物の削減など、多くの課題を抱えています。SDGsの目標は、これらの課題に対応するための指針として重要となってきます。

また、消費者の意識も変化しており、環境や社会への配慮を行った商品やサービスを求める傾向が強まっています。このため、企業がSDGsに取り組むことは、ブランド価値の向上や新しい顧客層の獲得にも寄与します。

食品業界は多岐にわたるため、特定の企業や業態によって求められる資質や知識は異なることがあります。従って、応募する企業や職種に応じて上記の対策を調整し、最適化していくことが大切です！

既設の食物栄養学科（栄養士養成課程）の進路職種動向

■職種分類



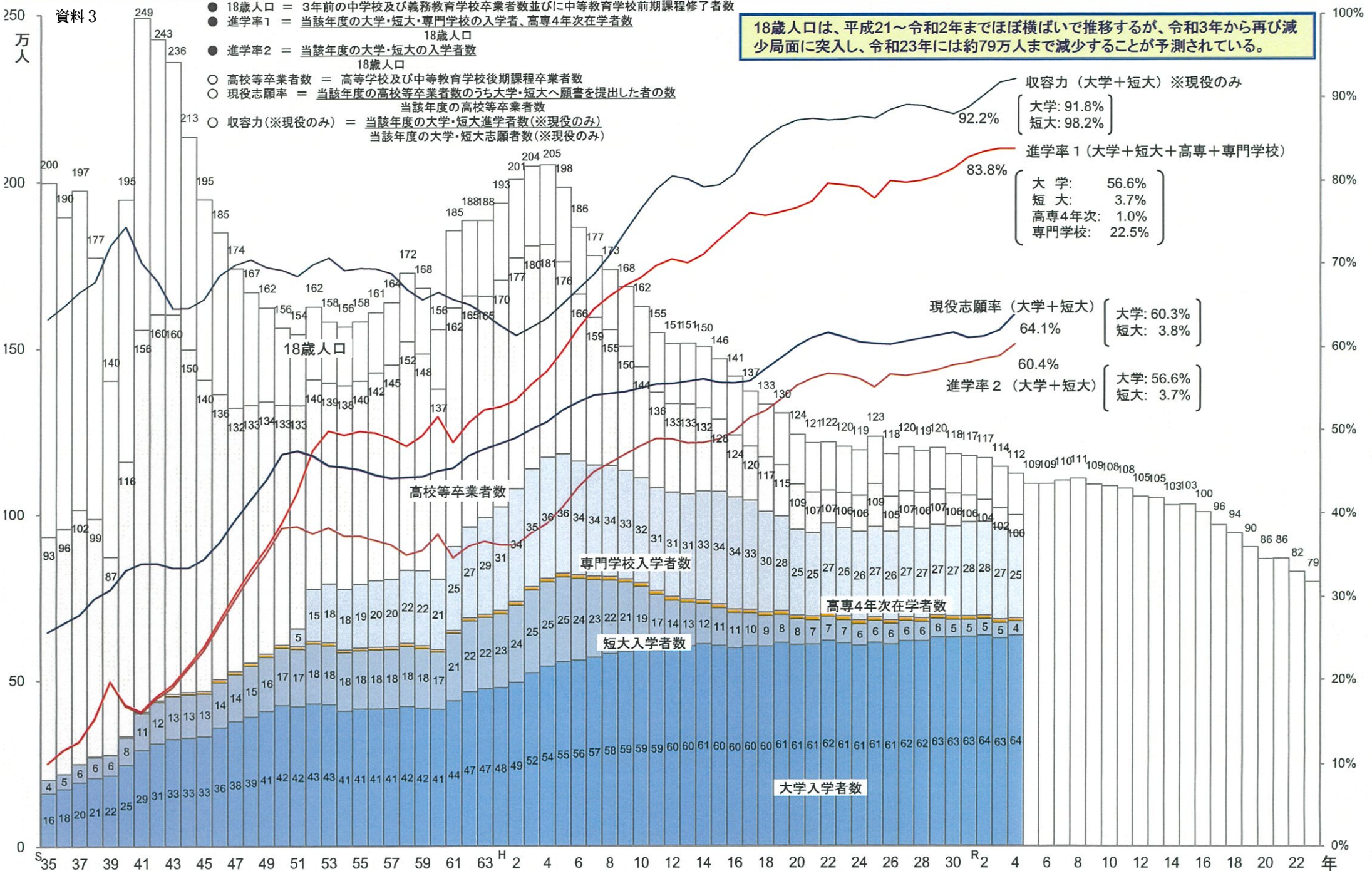
資料3 文部科学省レジュメ参考データ集 令和5年10月25日版

参考データ集

令和5年10月25日版

大学等進学者数に関するデータ 関係

18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移



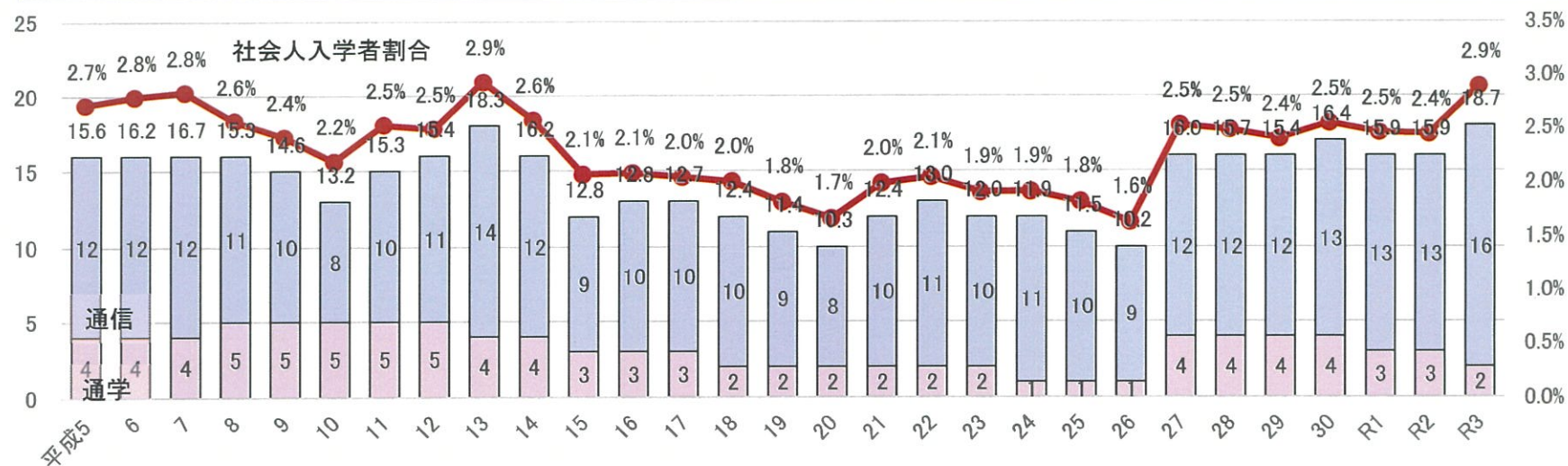
出典：文部科学省「学校基本統計」。令和5～23年については国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)(出生中位・死亡中位)」を基に作成。

※進学率、現役志願率については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

社会人入学者の動向

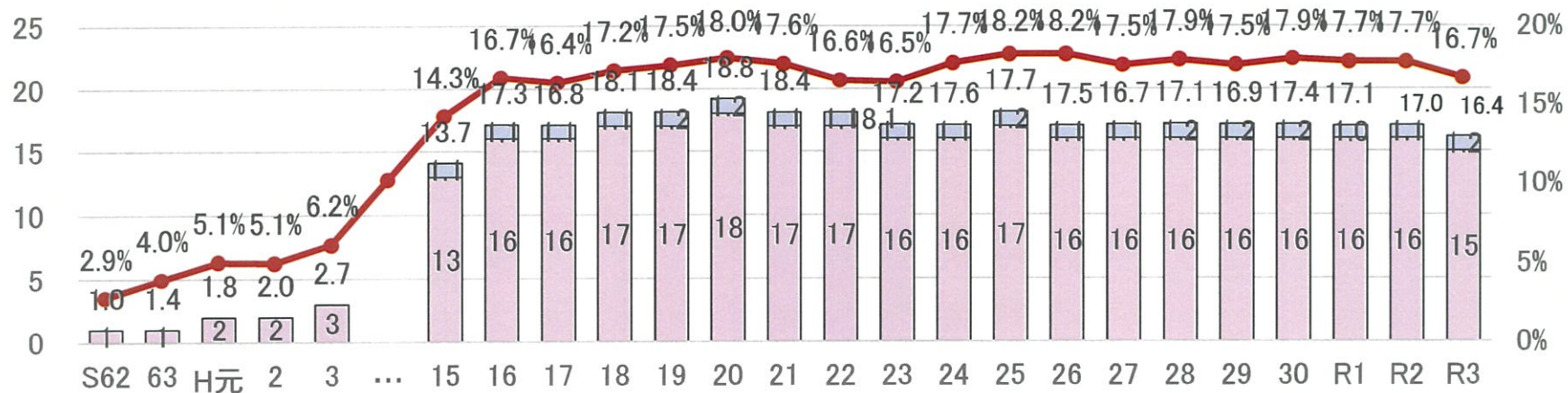
(1) 学部

○ 社会人入学者数（推計）は、平成13年度の約1万8千人から一時減少。平成20年度から増加に転じ、令和3年度は約1万9千人と最多。



(2) 大学院

○ 社会人入学者数は、近年は概ね1万7千人前後で横ばい。入学者全体に占める割合16.7%(令和3年度)。



※ 出典：学校基本調査報告書

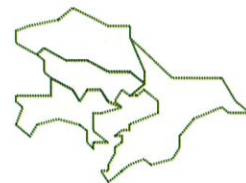
※ 通信及び放送大学の社会人入学者は推計である（「学校基本調査報告書（高等教育機関編）」をもとに、通信制学生のうち職についている学生の割合から按分）。

資料4 リクルート総研マーケットレポート 2023 2024年2月号

18歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向

南関東版

- 埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県 -



【将来予測 2023～2035年】

▶18歳人口予測 P2～P4

- ・2023年294,497人→2035年279,328人（15,169人減少）
- ・減少率が高いのは、千葉県（2023年比較10.2%減少）。
- ・減少数が多いのは、神奈川県（2023年76,186人→2035年70,437人、5,749人減少）

【経過推移 2014～2023年】

▶進学者数・進学率（現役）の推移 P5～P10

進学者数（現役）

- ・大学は、2014年150,363人→2023年170,837人（20,201人増加）と、13.4%増加
- ・短期大学は、2014年10,442人→2023年5,792人（4,650人減少）と、44.5%減少
- ・専門学校は、2014年41,632人→2023年37,664人（3,968人減少）と、9.5%減少

進学率（現役）

- ・大学は、2014年56.7%→2023年65.9%（9.2ポイント上昇）
- ・短期大学は、2014年3.9%→2023年2.2%（1.7ポイント低下）
- ・専門学校は、2014年15.7%→2023年14.5%（1.2ポイント低下）

▶地元残留率の推移 P11～P13

- ・大学は、2014年47.7%→2023年48.8%（1.1ポイント上昇）
- ・短期大学は、2014年61.2%→2023年65.6%（4.4ポイント上昇）

▶南関東エリア概要（全体：都県別） P14～P15

■分析・データについて

- ① 18歳人口予測は、文部科学省「学校基本調査」より、以下の通り定義して算出した。
 - ・18歳人口=3年前の中学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者数と義務教育学校卒業生数
 - ・中学校卒業生数=高校生+フリーター+就職者 全て含む
- ② 表内の「年」に属する18歳とは、その年の3月に卒業を迎える高校3年生を指す。
- ③ 表内の「指数」とは、グラフ開始年の値を100とおいた際の値を示す。
- ④ 卒業生数とは、高等学校を卒業した人数（全日制・定時制+中等教育学校後期課程）。
- ⑤ 進学者数とは、高等学校卒業生のうち、大学・短期大学・専門学校（※）に進学した人数。
- ⑥ 進学率（現役）とは、進学者数（大学・短期大学・専門学校（※））÷高等学校卒業生数（全日制・定時制+中等教育学校後期課程）で算出した。
- ⑦ 残留率とは、自県内（地元）の大学・短期大学入学者数のうち自県内（地元）の高校出身の大学・短期大学入学者数の割合（浪人含）。
- ⑧ 図表で利用している百分率（%）は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、数値の和が100.0にならない場合がある。

※専門学校=専修学校専門課程

【本件に関するお問い合わせ先】

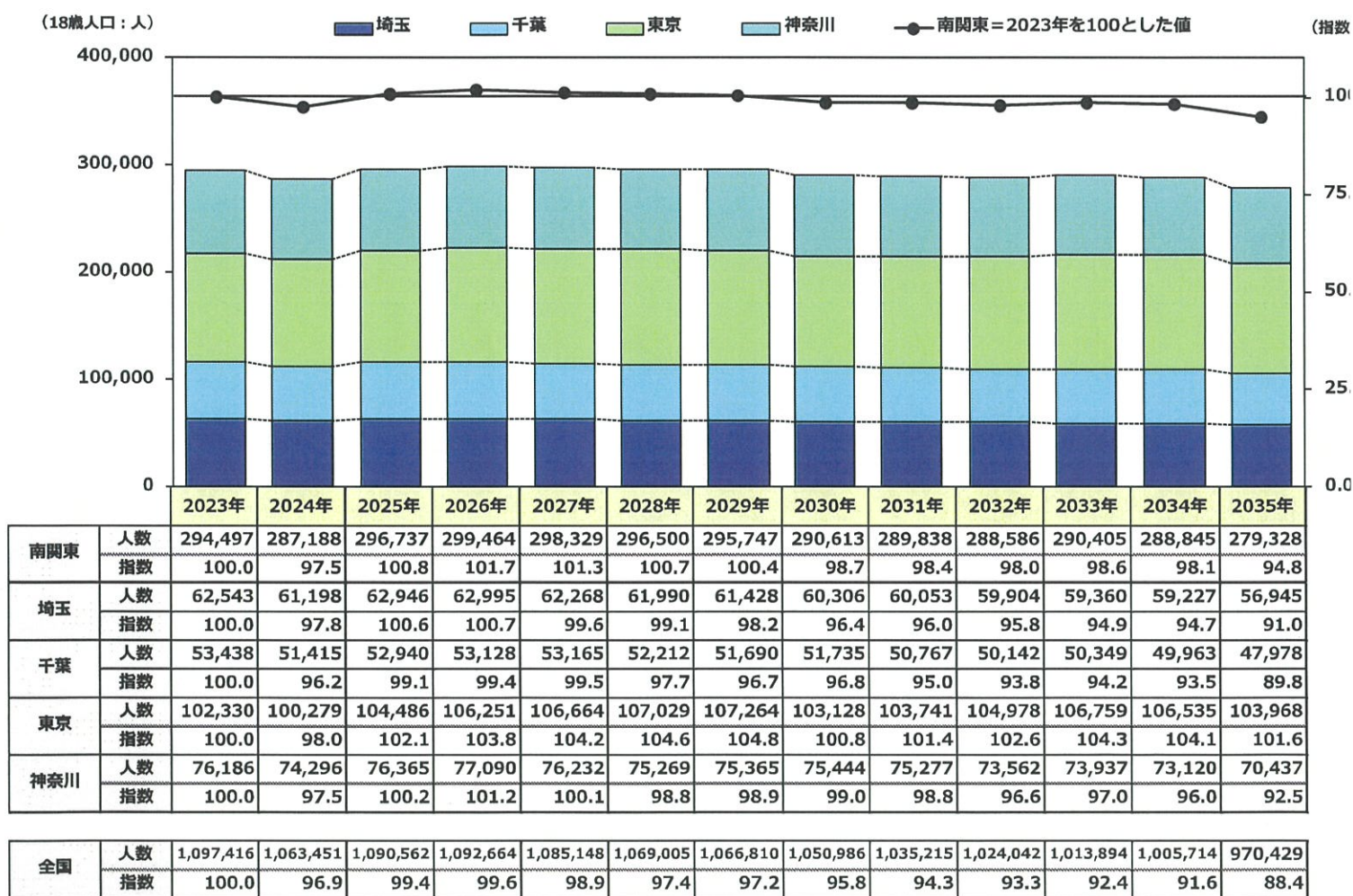
株式会社リクルート リクルート進学総研 <https://souken.shingakunet.com/>

※データ等を引用される場合は出典（「リクルート進学総研」）を明記いただきますようお願いいたします。

18歳人口予測（全体：南関東：2023～2035年）

■ 2023年294,497人→2035年279,328人（15,169人減少）

- ・南関東エリアは15,169人・5.2%減少し、全国の減少率11.6%を6.4ポイント下回る。
- ・2024年に287,188人まで減少した後、2026年に299,464人まで増加し、以降は再び減少に転じる。2033年に再び増加するが、2034年以降は再び減少に転じる。
- ・減少率が高いのは、千葉県（2023年比較10.2%減少）。
- ・減少数が多いのは、神奈川県（2023年76,186人→2035年70,437人、5,749人減少）。



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

資料 5 競合校 3 校の入学者動向

競合校 3 校の入学状況の動向

学校名・学科名・専攻課程名・入学定員	R3 年度入学者 充足率	R4 年度入学者 充足率	R5 年度入学者 充足率
新渡戸文化短期大学食物栄養学科 80 人	64 人 80%	75 人 93%	64 人 80%
女子栄養大学短期大学部食物栄養学科 160 人	111 人 69%	125 人 78%	74 人 46%
戸板女子短期大学食物栄養科 150 人	160 人 106%	156 人 104%	147 人 98%
武蔵丘短期大学健康生活学科健康栄養専攻 80 人	65 人 81%	76 人 95%	40 人 50%

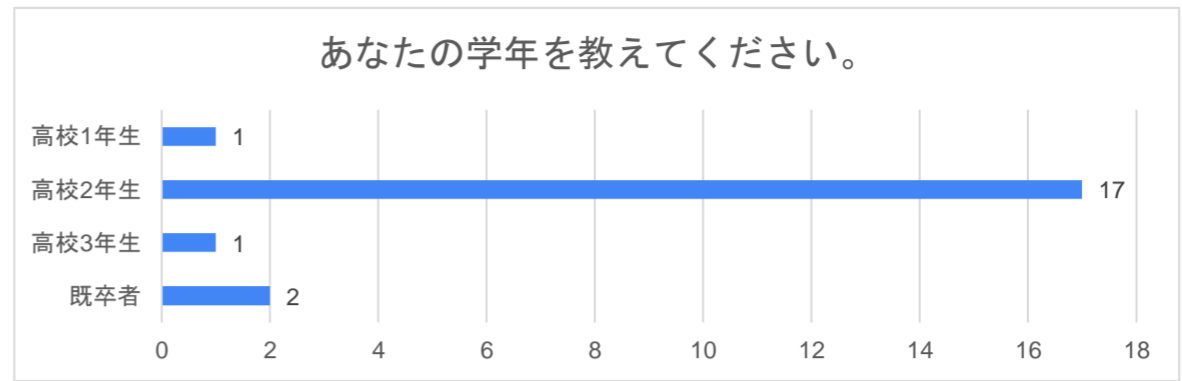
資料6 フードデザイン学科 学科設置予定について

資料6 フードデザイン学科（学科設置予定）について

令和6年3月20日・23日オープンキャンパス参加へ、新学科設置予定と内容について説明を行い、アンケート協力いただき集約を行った。

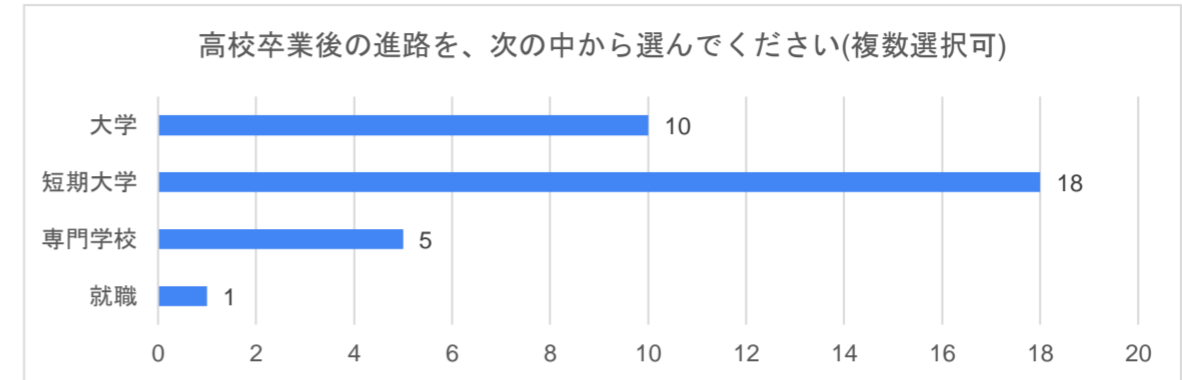
問1.あなたの学年を教えてください。

高校1年生	1
高校2年生	17
高校3年生	1
既卒者	2



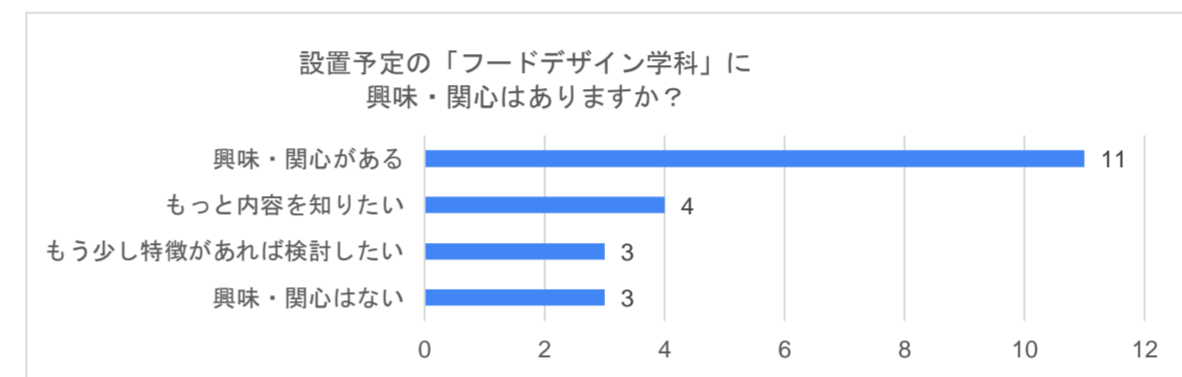
問2.高校卒業後の進路を、次の中から選んでください(複数選択可)

大学	10
短期大学	18
専門学校	5
就職	1



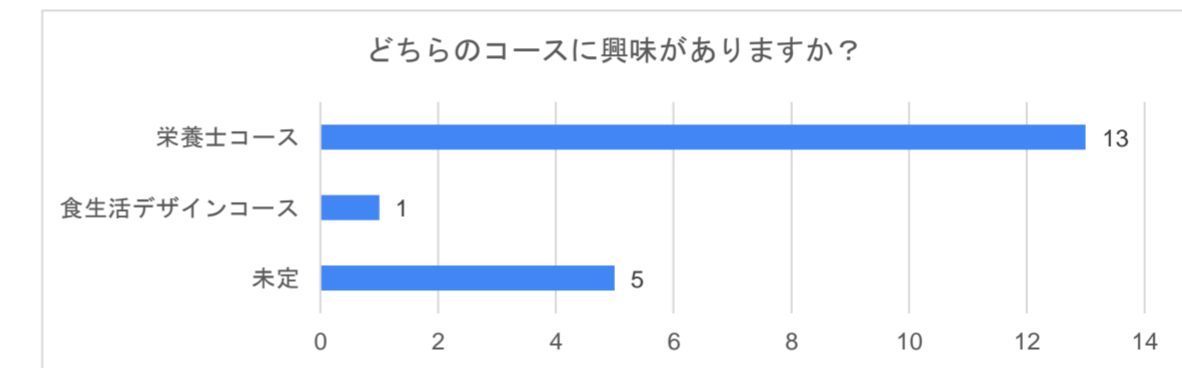
問3.設置予定の「フードデザイン学科」に興味・関心はありますか？

興味・関心がある	11
もっと内容を知りたい	4
もう少し特徴があれば検討したい	3
興味・関心はない	3



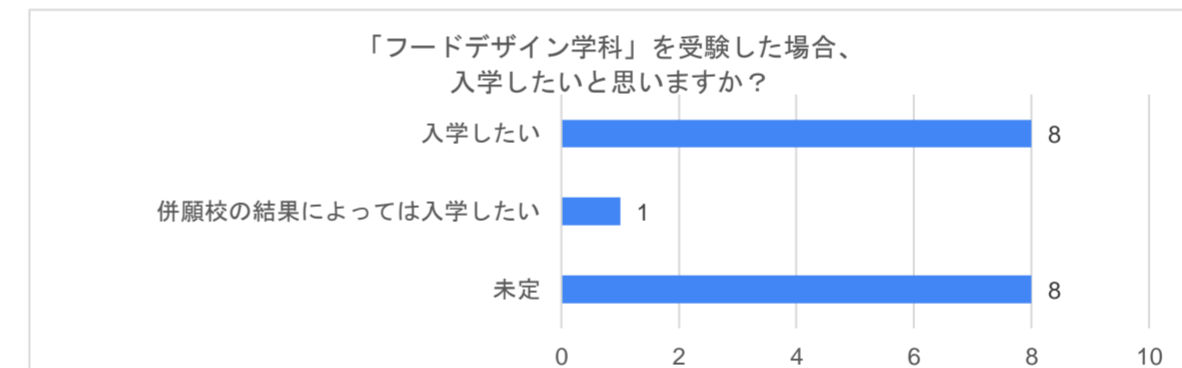
問4. ※問3で(興味・関心がある。/もっと内容を知りたいもう少し特徴があれば検討したい)と答えた方に質問です

栄養士コース	13
食生活デザインコース	1
未定	5



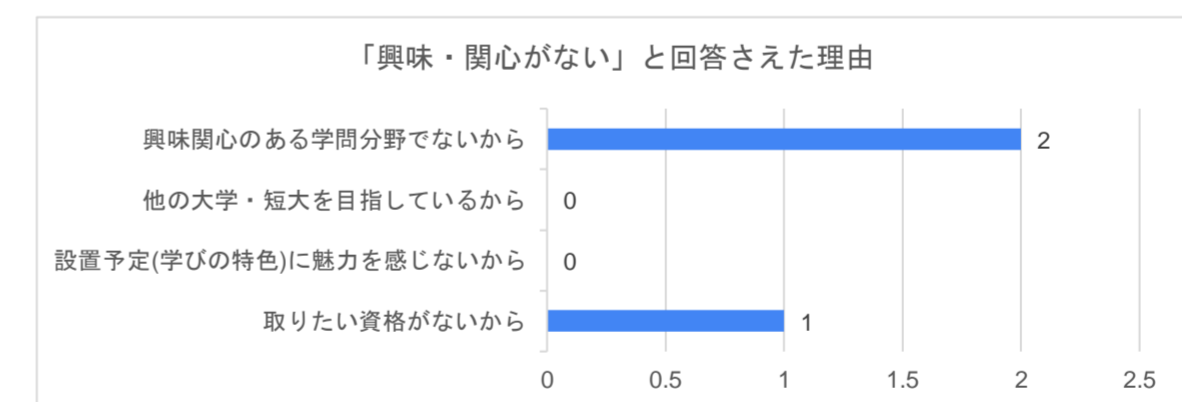
問5. ※問3で(興味・関心がある。/もっと内容を知りたいもう少し特徴があれば検討したい)と答えた方に質問です。「フードデザイン学科」を受験した場合、入学したいと思いますか？

入学したい	8
併願校の結果によっては入学したい	1
未定	8



問6. ※問3で(興味・関心はない)と答えた方に質問です。「興味・関心がない」と回答された理由について、当てはまるものを全ておこたえくださいお答えください。

興味関心のある学問分野でないから	2
他の大学・短大を目指しているから	0
設置予定(学びの特色)に魅力を感じないから	0
取りたい資格がないから	1



資料6 フードデザイン学科（学科設置予定）について

令和6年4月14日・27日オープンキャンパス参加へ、新学科設置予定と内容について説明を行い、アンケート協力いただき集約を行った。

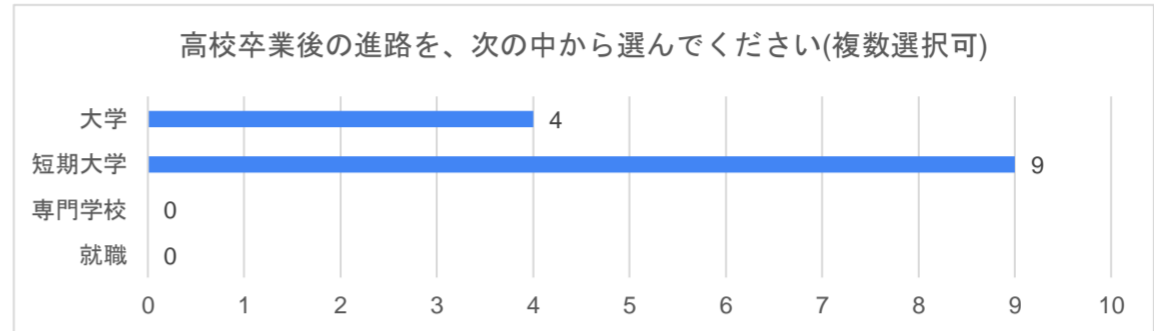
問1.あなたの学年を教えてください。

高校1年生	0
高校2年生	2
高校3年生	7
既卒者	1



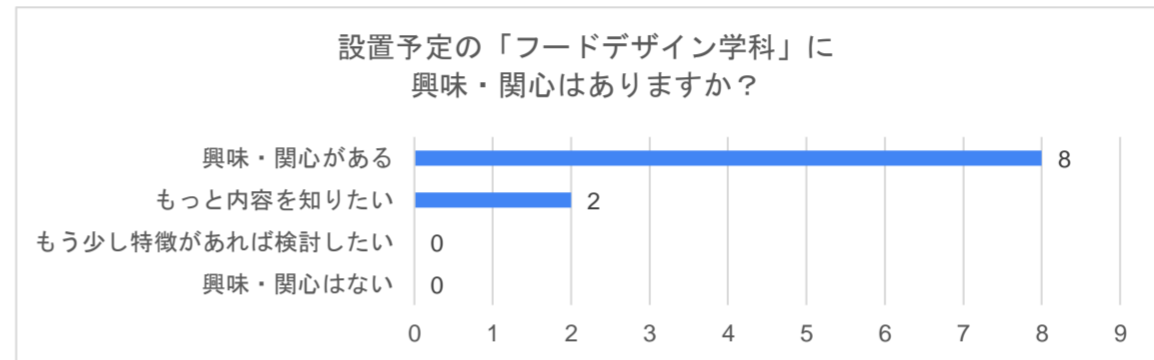
問2.高校卒業後の進路を、次の中から選んでください(複数選択可)

大学	4
短期大学	9
専門学校	0
就職	0



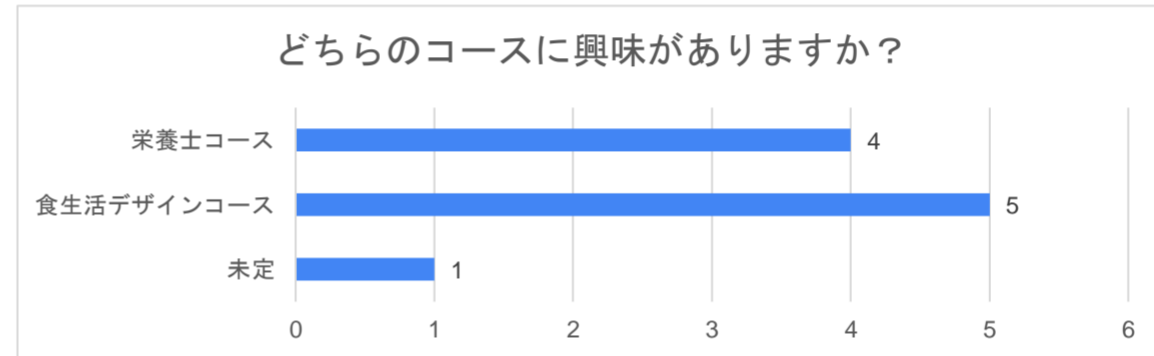
問3.設置予定の「フードデザイン学科」に興味・関心はありますか？

興味・関心がある	8
もっと内容を知りたい	2
もう少し特徴があれば検討したい	0
興味・関心はない	0



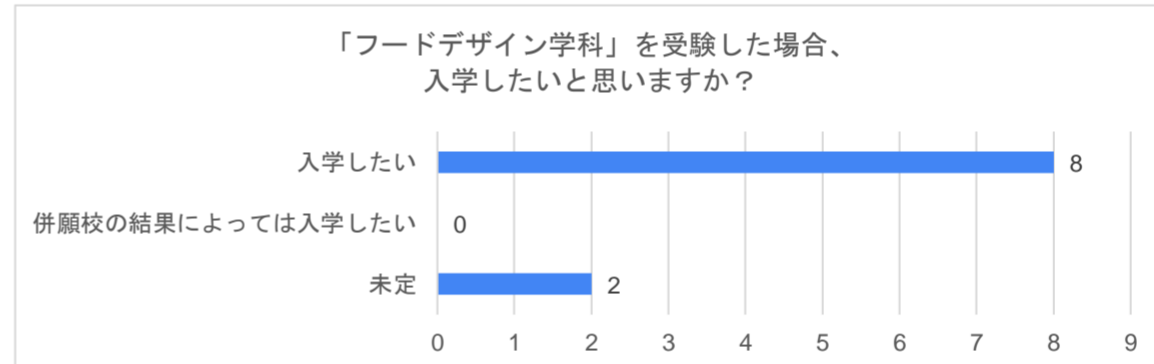
問4. ※問3で(興味・関心がある。/もっと内容を知りたい/もう少し特徴があれば検討したい)と答えた方に質問です。どちらのコースに興味がありますか？

栄養士コース	4
食生活デザインコース	5
未定	1



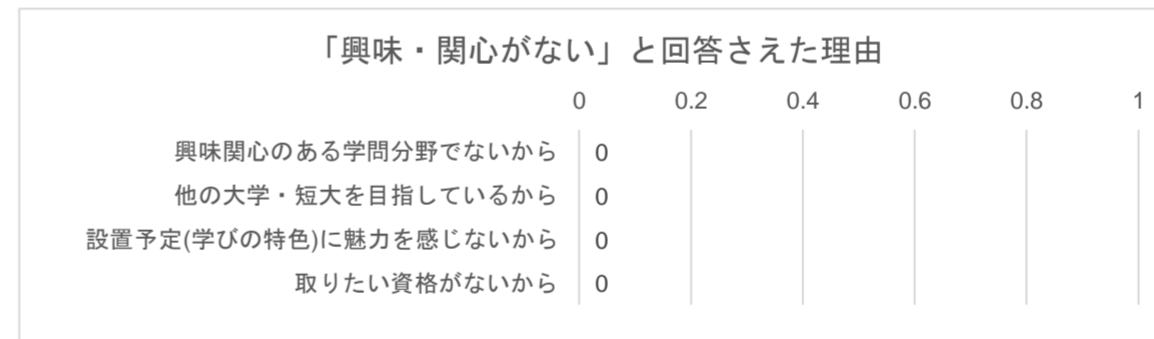
問5. ※問3で(興味・関心がある。/もっと内容を知りたい/もう少し特徴があれば検討したい)と答えた方に質問です。「フードデザイン学科」を受験した場合、入学したいと思いますか？

入学したい	8
併願校の結果によっては入学したい	0
未定	2



問6. ※問3で(興味・関心はない)と答えた方に質問です。「興味・関心がない」と回答された理由について、当てはまるものを全ておこたえくださいお答えください。

興味関心のある学問分野でないから	0
他の大学・短大を目指しているから	0
設置予定(学びの特色)に魅力を感じないから	0
取りたい資格がないから	0



資料 7 令和 4 年 3 月卒業生の就職先アンケート

2023年10月1日

キャリアサポートセンター

2021年度 就職先企業等への本学卒業生の学習成果アンケート調査 集計結果報告

1. 目的

本アンケートは、卒業生が就職した企業・団体様を対象に「本学卒業生の学習成果」について調査し、今後の就職支援の参考にすることを目的としている。

2. 調査期間

2023年7月24日(月)～8月10日(木)

3. 調査対象

■対象者企業・団体数: 30 企業

対象卒業生 : 39 名

2022年3月に本学を卒業・修了した学生のうち、卒業時点で就職を希望していた者 39名(卒業生総数 47名)

■発送数: 30 通

※複数の学生が入社している場合には、学生ごとの回答をするように依頼

<栄養士職>

・給食受託会社…(株)メフォス、富士産業(株)、一富士フードサービス(株)、(株)アスモフード、シダックス(株)、(株)藤江、(株)LEOC
(株)グリーンハウス、(株)NECライベックス、HITOWA フードサービス(株)、(株)メディカルプラント

・直営病院…IMSグループ、戸田中央メディカルケアグループ

・直営保育園…(株)こどもの森、(株)グローバルキッズ、(福)立野みどり福祉会、(福)つぼみ会

・その他…(有)横浜ヘルシー、(株)キースタッフ

<その他職種>

(株)ロック・フィールド、(株)仙太郎、(株)ブロンコビリー、(株)叙々苑、(株)ビッグモーター、(株)セキ薬品、(医)衆望会
(株)シーホースジャパン、(株)エスプリ、(株)フロンティア、(株)三協シール印刷

4. 調査方法

依頼文と設問を発送し、回答は-googleフォームを用いて回収

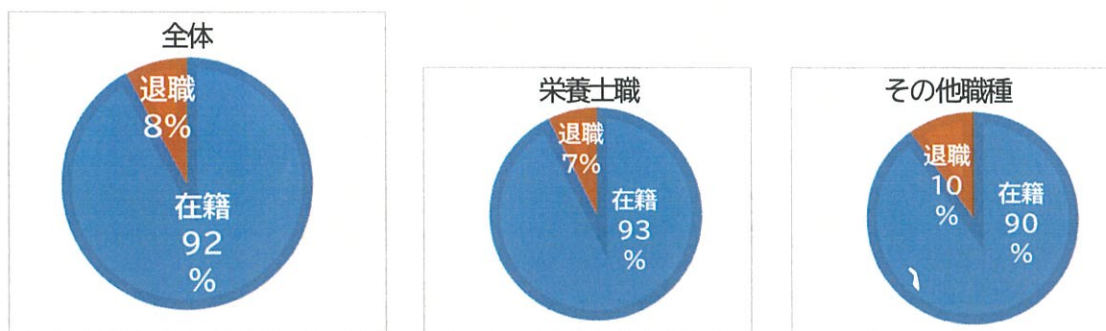
5. 回収状況

■回収数: 28 企業 / 37 名分 回収率(回収数/対象者): 94%

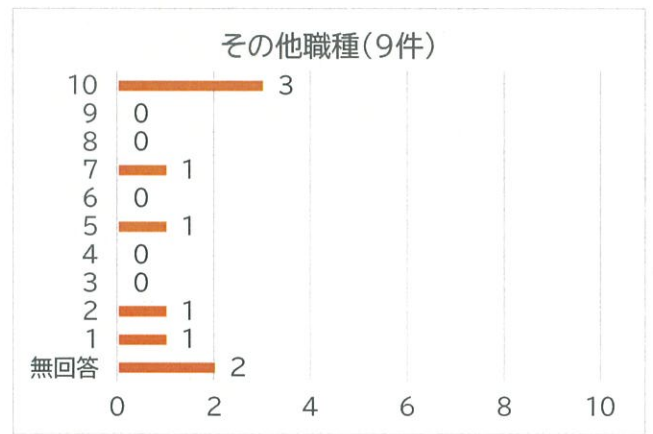
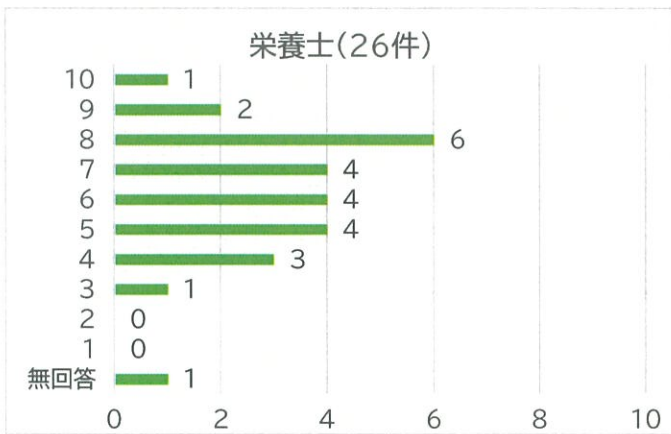
・有効回答数 35 件 (栄養士職 26 名、その他職種 9 名)

6. アンケート結果について

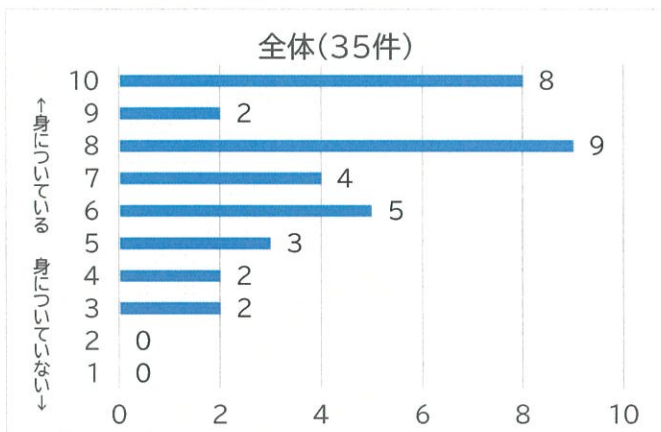
(1), 在籍有・無



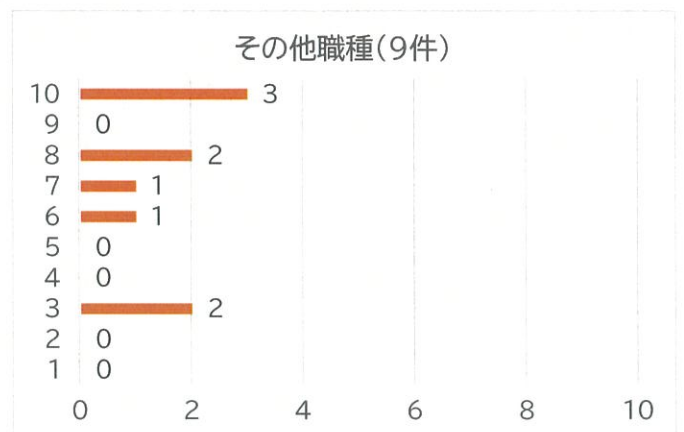
資料7



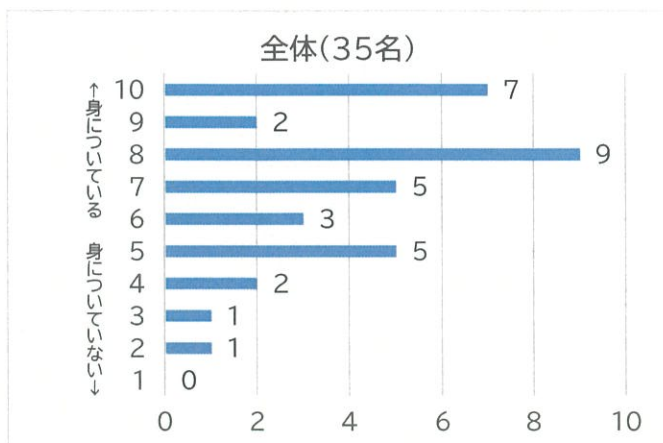
(3).健康に貢献する者としての意欲



身についている	
上位	54%
中位	40%
下位	6%

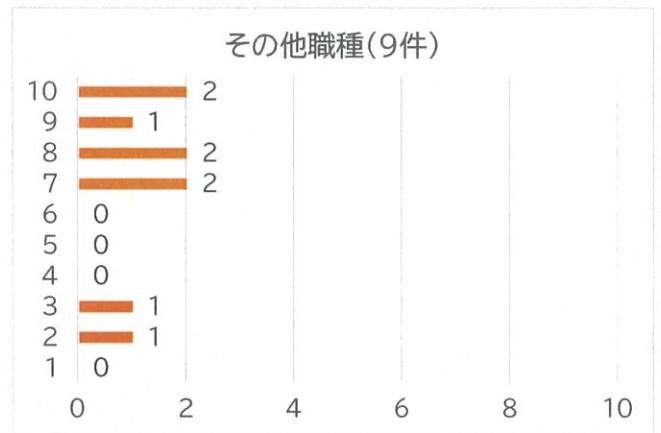
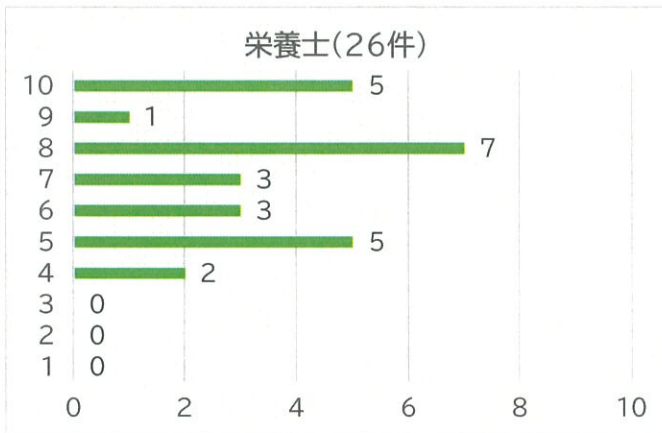


(4).健康に貢献する者としての使命感

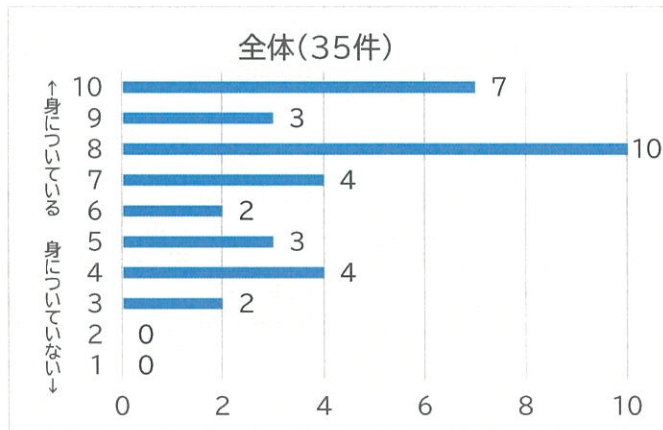


身についている	
上位	51%
中位	43%
下位	6%

資料7



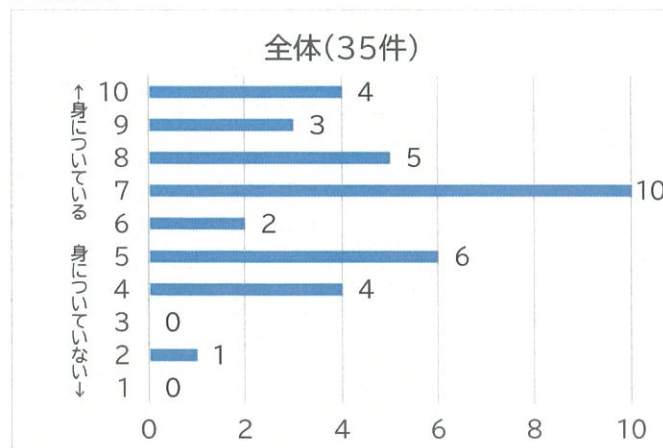
(5).社会の一員であることの自覚



身につけている	
上位	57%
中位	37%
下位	6%

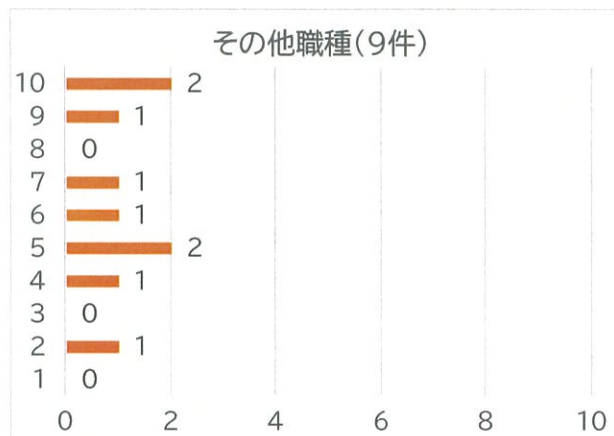
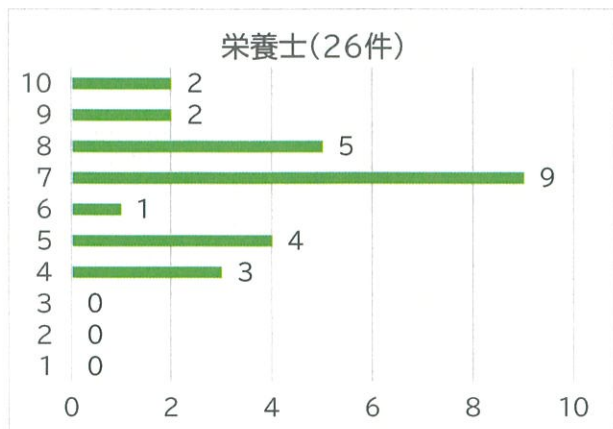


(6).教養

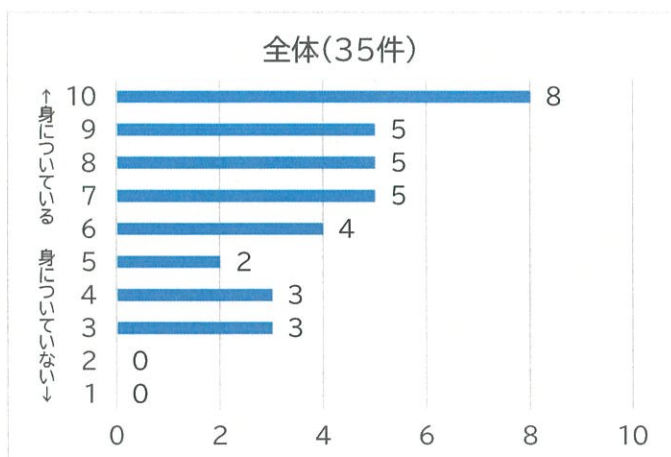


身につけている	
上位	34%
中位	63%
下位	3%

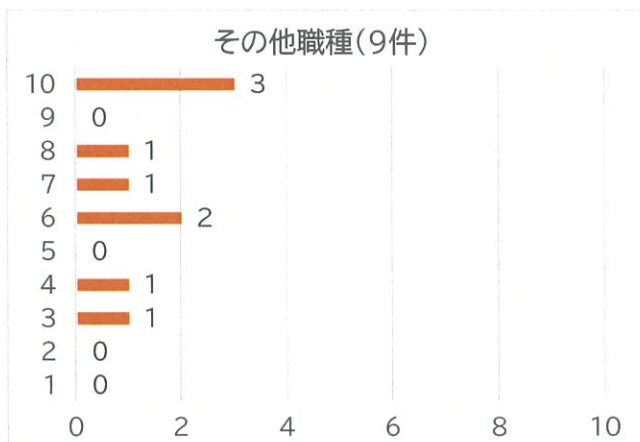
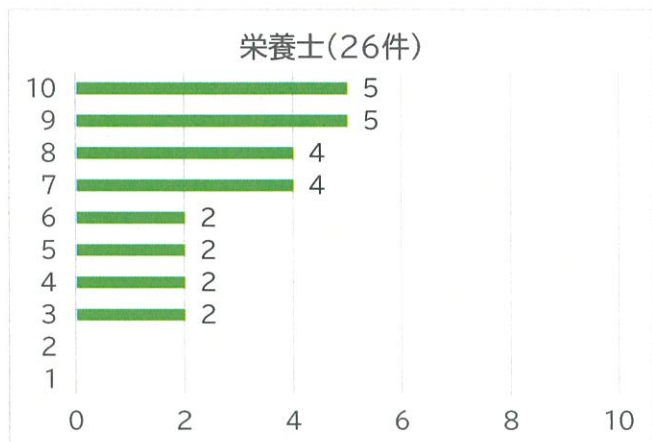
資料 7



(7).コミュニケーション能力



身についている	
上位	51%
中位	40%
下位	9%

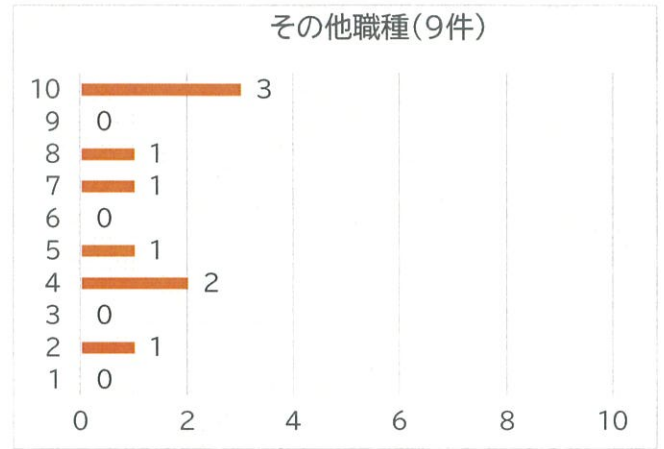
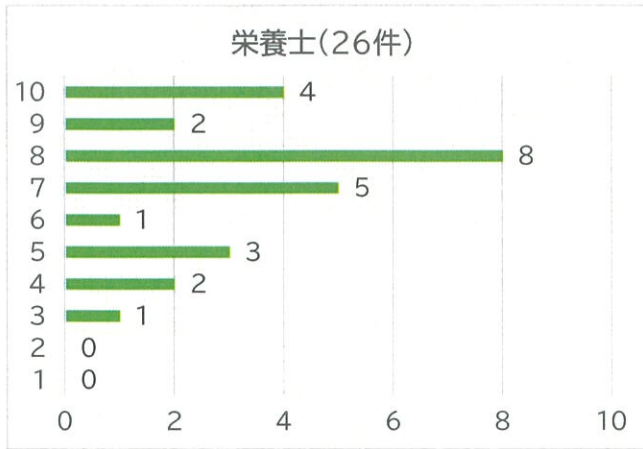


(8).豊かな人間性

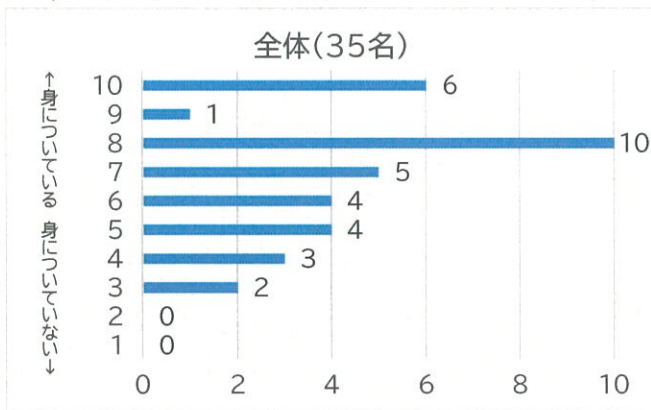


身についている	
上位	51%
中位	43%
下位	6%

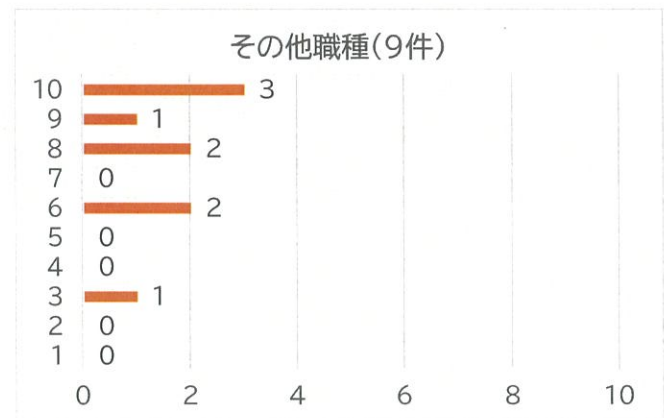
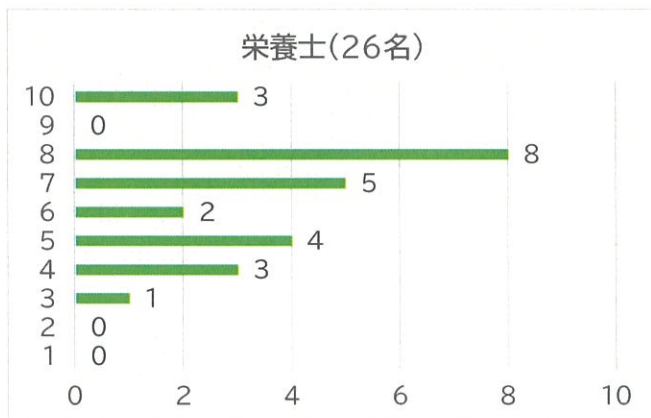
資料7



問2, 大学で学んだ理論や技術が活かされているか、該当する番号に○印をつけてください



身につけている	
上位	48%
中位	46%
下位	6%

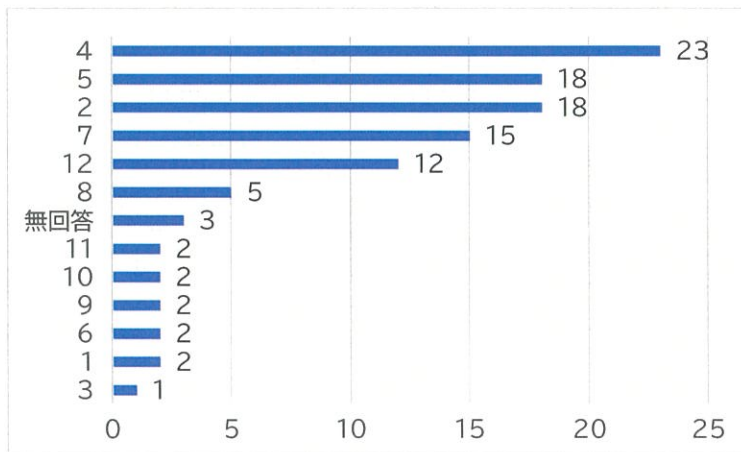


資料 7

問3, 今後本学の教育についてさらに充実が必要と思われることを、下記項目から上位 3 つを選んでその番号を回答ください

1. 学問分野の基礎知識や、専門領域に関する知識や技能を習得する力
2. 新たな知識を自ら身につけようとする向上心
3. 論理的に考える力
4. 粘り強く取り組む力(ストレスや困難に対応する力)
5. 社会人としての教養、マナーなど(報告、連絡、相談、時間厳守、挨拶、目上の人との関わり方等)
6. 計画的に物事を進める力
7. 周囲と協力をし、物事を達成する力(課題解決能力)
8. 相手にわかりやすく伝える力
9. 視野が広く、新しいことを生み出せる力
10. IT スキル(パソコン操作、報告書、資料作成、新しい技術を取り入れようとする)
11. 外国人や多様な人々との対応力、語学スキル(英語、その他の言語)等
12. 周囲の先輩方の話を素直に聞き、自分の仕事に反映できる力(適応力)

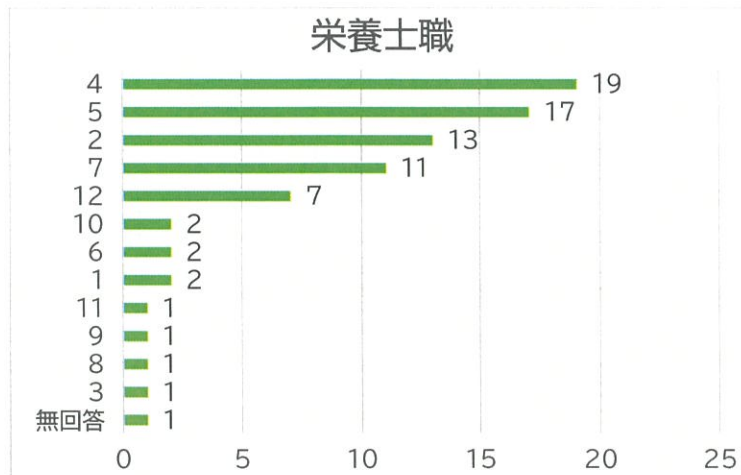
全体



<上位項目>

- 1位 4.粘り強く取り組む力
(ストレスや困難に対応する力)
- 2位 5.社会人としての教養、マナーなど
(報告、連絡、相談、時間厳守、挨拶、
目上の人との関わり方等)
- 2位 2.新たな知識を自ら身につけようとする
向上心
- 3位 7.周囲と協力をし、物事を達成す力
(課題解決能力)
- 4位 12. 周囲の先輩方の話を素直に聞き、
自分の仕事に反映できる力(適応力)

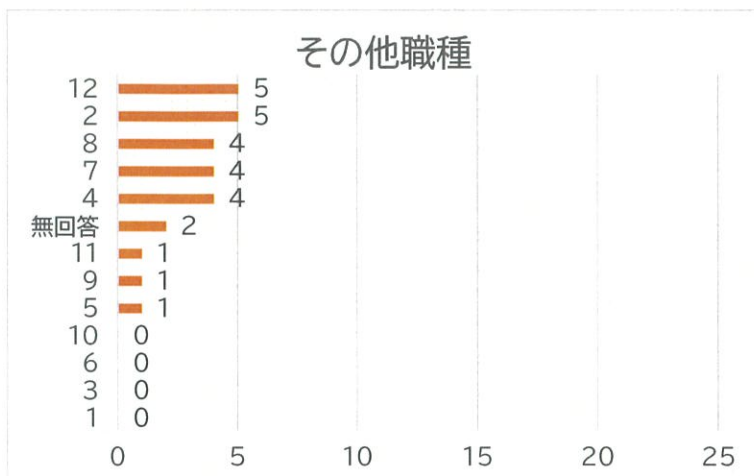
栄養士職



<上位項目>

- 1位 4:粘り強く取り組む力
(ストレスや困難に対応する力)
- 2位 5:社会人としての教養、マナーなど
(報告、連絡、相談、時間厳守、挨拶、
目上の人との関わり方等)
- 3位 2.新たな知識を自ら身につけよう
とする向上心
- 4位 7. 周囲と協力をし、物事を達成
する力(課題解決能力)
- 5位 12. 周囲の先輩方の話を素直に聞き、

・その他職種



<上位項目>	
1位	12:周囲の先輩方の話を素直に聞き、自分の仕事に反映できる力(適応力)
1位	2:新たな知識を自ら身につけようとする向上心
2位	8:相手にわかりやすく伝える力
2位	7:周囲と協力をし、物事を達成する力(課題解決能力)
2位	4:粘り強く取り組む力(ストレスや困難に対応する力)

問4. 今後、組織内でどのような人材を期待するか、本学の教育に関するご意見をお聞かせください
(自由記述)

回答: 17件 (栄養士職 11件、その他職種 6件)

<栄養士>

◎期待する人材

- ・組織では、自分の可能性を広げるために INPUT し学び続け、OUTPUT として周囲や組織に良い影響を与えることが常に求められている。学生の段階からそのような行動習慣を身に付けていくことを期待する
- ・コミュニケーションを取り、主体的に行動できる自律型人材
- ・社会人としての意識や、粘り強く取り組む力
- ・専門性の充実と、素直に人の話が聞ける人間
- ・「食」を支える給食事業の重要性を理解し、周囲の方と協力して取り組める方
- ・専門知識を持ち、意欲的に取り組む事ができる人材
- ・子ども達を大切に想い、前向きに仕事に向き合う人材
- ・目標を自ら設定し、その目標に向かって努力ができる人材
- ・柔軟なとらえ方のできる人
- ・業務のスピードについていける人
- ・物事理解力、礼儀や周りの人とのコミュニケーション力
- ・知識(既存ノウハウ)と身につけた技能をベースに、新しい発想・画期的なアイデアで新しいモノやコトを生み出す人材

◎教育活動への意見

- ・入社後は「教わる立場」から、自身で仕事を見つけていく姿勢を持てるよう、実習等でご指導いただけますとありがたく存じます。
- ・コロナ禍で学生生活を送られた新入社員の方は、今まで以上にコミュニケーションへの不安を抱えていることを感じています。学生生活の中で、自己開示することや、他者へ SOS を出すことなど、人との関わり方も沢山ご経験をいただけると良いのではないかと考えております。
- ・意欲ある学生の成長を更に促進するため、多様な人、社会、企業などと接点を持ち、刺激を受ける機会を増やし、体験結果を皆に共有するなど還元する機会も併せて作ることが良いのではと考える。そのための一助に当社も貢献したい。

<その他職種>

◎期待する人材

- ・学生と社会人の違いは、教わる立場から自分で学ぶ立場に変わるところですが、それを理解し、行動に移せるような人材に期待いたします
- ・素直に知識やノウハウを吸収して成長できる方を期待しております
- ・何事に対しても積極的に動こうとする力

◎教育活動への意見

- ・素直に知識やノウハウを吸収して成長できる力を伸ばす形でご指導をいただけますと幸いです。

◎その他

- ・学部学科問わず、資格不問で募集を行っております。食や健康への興味関心の高い方、チームで協力して物事を達成していきたい方にぜひお越しいただきたいと思っております
- ・〇〇さんは意欲的に仕事に取り組む姿勢を持っていらっしゃるので、その点をしっかりと伸ばしつつ、活躍できる人材になっていけるように指導して参りたいと存じます
- ・〇〇さんは先生方の素晴らしいご指導のお陰で当医院ではなくてはならない存在と成長しております。気立てが良く素直で、先輩・同僚や後輩ともコミュニケーション能力にたけており、本当に心から感謝しております。あらためまして素晴らしい学校そして先生方のご指導の賜物と存じます。今後ともどうぞ良き生徒さんを育てご紹介ください。

別紙 1 新設組織が置かれる都道府県への入学状況

新設組織が置かれる都道府県への入学状況

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位5都道府県）※直近年度

	都道府県名	人 数	構成比
1	東京都	1,371人	32.3%
2	埼玉県	900人	21.2%
3	神奈川県	525人	12.4%
4	千葉県	464人	10.9%
5	茨城県	144人	3.4%
	全 体	4,248人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	東京都	80.08%	72.93%	71.42%
2				

※2校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	家政系	80.72%	78.93%	70.16%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

別紙 2 既設学科等の入学定員の充足状況（直近 5 年間）

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）
 大学学部学科等名：新渡戸文化短期大学食物栄養学科

別紙2

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	30人	30人	30人	30人	30人	30人	
	延べ人数	志願者数	25人	29人	21人	30人	37人	28人
		受験者数	25人	29人	21人	30人	37人	28人
		合格者数	25人	29人	21人	30人	37人	28人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	3人	2人	2人	2人
	実人数	志願者数	25人	29人	21人	30人	37人	28人
		受験者数	25人	29人	21人	30人	37人	28人
		合格者数	25人	29人	21人	30人	37人	28人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	3人	2人	2人	2人
	入学者数	24人	28人	18人	28人	35人	27人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
		延べ人数	志願者数	32人	28人	39人	44人	25人
受験者数			32人	27人	39人	44人	25人	33人
合格者数			32人	27人	39人	44人	25人	33人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	32人	28人	39人	44人	25人	34人
		受験者数	32人	27人	39人	44人	25人	33人
		合格者数	32人	27人	39人	44人	25人	33人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		31人	27人	39人	44人	25人	33人	
一般選抜		募集人数	10人	10人	10人	10人	10人	10人
		延べ人数	志願者数	1人	1人	1人	1人	1人
	受験者数		1人	1人	0人	1人	1人	1人
	合格者数		1人	1人	0人	1人	1人	1人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	0人	1人	1人	0人
	実人数	志願者数	1人	1人	1人	1人	1人	1人
		受験者数	1人	1人	0人	1人	1人	1人
		合格者数	1人	1人	0人	1人	1人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	1人	1人	0人	0人	0人	0人	
	共通テスト利用入試	募集人数						#DIV/0!
		延べ人数	志願者数					
受験者数								#DIV/0!
合格者数								#DIV/0!
うち追加合格者数								#DIV/0!
辞退者数								#DIV/0!
実人数		志願者数						#DIV/0!
		受験者数						#DIV/0!
		合格者数						#DIV/0!
		うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!	
入学者数						#DIV/0!		
その他の特別選抜	募集人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	延べ人数	志願者数	3人	3人	10人	6人	4人	5人
		受験者数	3人	3人	10人	6人	4人	5人
		合格者数	3人	3人	8人	6人	4人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	3人	0人	1人
	実人数	志願者数	3人	3人	10人	6人	4人	5人
		受験者数	3人	3人	10人	6人	4人	5人
		合格者数	3人	3人	8人	6人	4人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	3人	0人	1人
	入学者数	2人	2人	7人	3人	4人	4人	
	合計	募集人数	80人	80人	80人	80人	80人	80人
		延べ人数	志願者数	61人	61人	71人	81人	67人
受験者数			61人	60人	70人	81人	67人	68人
合格者数			61人	60人	68人	81人	67人	67人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			2人	2人	4人	6人	3人	3人
実人数		志願者数	61人	61人	71人	81人	67人	68人
		受験者数	61人	60人	70人	81人	67人	68人
		合格者数	61人	60人	68人	81人	67人	67人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数	2人	2人	4人	5人	2人	3人	
入学者数	58人	58人	64人	75人	64人	64人		

3. 入学定員充足率

	H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均
入学定員	80人	80人	80人	80人	80人	80
入学定員充足率	0.73	0.73	0.80	0.94	0.80	0.80
歩留率	0.95	0.97	0.94	0.93	0.96	0.95

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

別紙 3 既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：食物栄養学科のオープンキャンパス

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	245人	262人	①取組概要 受験希望者に対するオープンキャンパスを開催し、学科の特長、入学者選抜・経済サポートの説明、体験授業、キャンパスツアー、個別相談を実施。R4年度20回、R5年度21回開催。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 オープンキャンパス参加者のうち、約40%が入学する傾向にあり、また新設学科では、2つのコースの体験授業を実施し、参加増（レポート含む）を図り受験率を向上させる企画を用意する。
うち受験対象者数(b)	181人	170人	
うち受験者数(c)	81人	67人	
うち入学者数(d)	75人	64人	
(受験率 c/b)	45%	39%	
(入学率 d/b)	41%	38%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：資料請求

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	2273人	2430人	①取組概要 進学サイト（リクルート、マイナビ、ベスト進学など）からの接触者を増やすため、企画内容の精選を継続。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 企画内容を精選することで資料請求増を図り、オープンキャンパス来校へ誘導する。
うち受験対象者数(b)	1024人	1328人	
うち受験者数(c)	81人	67人	
うち入学者数(d)	75人	64人	
(受験率 c/b)	8%	5%	
(入学率 d/b)	7%	5%	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

④募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

⑤募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	